

---

# 保健管理センター年報

第 17 号

1994. 3 (平成4年)

岐阜大学保健管理センター

---

# 目 次

ま え が き

岐阜大学保健管理センター所長

I 健康管理業務	1
1. 学生の健康管理	1
(1) 平成4年度学生の保健管理業務計画	1
(2) 平成4年度学生定期健康診断実施計画	2
(3) 平成4年度学生定期健康診断実施結果	4
(4) 平成4年度外国人留学生特別健康診断受検状況	6
(5) 健康管理カードⅠ・Ⅱによる新入生健康調査・個別面接	10
(6) 平成4年度入学生の健康調査・個別面接実施結果	15
(7) 入学志願者の健康診断	16
2. 職員の健康管理	19
(1) 平成4年度職員健康診断業務計画	19
(2) 平成4年度職員一般定期健康診断実施計画	20
(3) 平成4年度職員心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・ 貧血検査・肝機能検査及び胃の集団検診実施計画	21
(4) 平成4年度職員一般定期健康診断実施結果	22
(5) 平成4年度職員特別定期健康診断実施計画	23
(6) 平成4年度職員特別定期健康診断実施結果	34
3. 平成4年度保健管理センター利用状況	36
II 「健康のしおり」の発刊について	46
肥満について	48
動脈硬化について	50

Ⅲ 報告・調査 .....	52
1. エイズ講演会について .....	52
2. 健康診断受検率について .....	54
3. 平成4年度休学・退学・除籍者調べ .....	62
Ⅳ 保健管理センター規則等	
1 岐阜大学保健管理委員会規則 .....	65
2 岐阜大学保健管理センター規則 .....	66
3 保健管理機構略図 .....	69
4 保健管理医・学校医及び学生相談室員の担当日時 .....	70
5 関係職員 .....	71
6 建物平面図 .....	74
7 主要設備備品 .....	75
 (参 考)	
平成4年度入学生の学生教育研究災害傷害保険加入状況 .....	78
平成4年度入学生の学生健康保険互助会加入状況 .....	78
学生教育研究災害傷害保険適用一覧 .....	79
保健管理センター位置図 .....	80

# ま え が き

岐阜大学保健管理センター所長 田 中 實

岐阜大学保健管理センター年報 第17号がまとまりましたので、お届けいたします。年報は、平成4年度におけるセンター業務報告、啓蒙・広報活動、研修及び研究・調査活動等を内容としております。

保健管理センターの業務は、健康診断及びその事後措置、心と体の健康相談、救急処置、学内の保健計画の立案・環境衛生及び伝染病予防についての指導援助、保健管理に関する調査・研究、その他健康の保持増進について必要な専門的業務が挙げられます。平成4年度もこれらの業務を支障なく全うできましたのは、関係各位の御理解・御協力によるものと厚くお礼を申し上げます。とくに本年度は、第14回大学精神衛生研究会の開催、エイズについての啓蒙活動・講演会、外国人留学生特別健康診断などが行われ、各関係者の多大な御協力をいただきましたが、改めてこの紙上を借りて謝意を表します。

本学の保健管理センターは、昭和49年4月に設置され、同年10月から長良地区の保健室に隣接して建設されたプレハブの仮設建物及び那加地区保健室で業務が開始され、その後大学の統合にともない昭和59年4月に、現在の保健管理センター施設が柳戸地区に完成し、現在に至っていますが、センター創設以来既に19年が経過して、来年度は20年の節目に当たります。

保健管理センターの機構・所要人員・業務内容などセンターの整備についての構想が、昭和49年4月に本学評議会で承認されましたが、実際はその整備構想どおりには展開せず多くの問題点が指摘され、今後の対応の検討が必要となり、昭和53年8月に本学保健管理委員会より、「本学の保健管理はいかにあるべきか」を検討すべく委嘱うけて、保健管理委員会専門委員会がつくられ、10回にわたり審議が重ねられその結果を答申しました。その答申後、全学的な理解・協力により、学内流用の運用定員の形で教官2名がセンター専任助手として補充され、4名の技術職員（看護婦）がセンターへ配置換えされ（それまでセンター専任職員は教官1名、保健婦1名のみ）、これらセンター専任職員が非常勤の学校医・学生相談室員の協力を得て前述のセンター業務を遂行しています。

私達は保健活動を効果的に行うために、センター利用の広報、気軽に来所できる雰囲気づくり、健

康についての啓蒙、学内外での支援網づくり等々地道な努力を重ねていますが、往々にして私達は、センターへ来所する特定一部の学生への治療的なかわりに追われ、一般学生・全学生を対象とした健康の増進といったかわり、すなわち健康教育は、治療的なかわりと比べて不十分ではないだろうか、検診センター・ミニ診療所といった域から未だ完全に脱しきれていないのではないかと反省しています。私達は一般医療機関ではなく、大学という教育の場で健康管理に従事しているのですから、学生に接する際には、健康教育・保健指導を常に年頭において接する教育的配慮が必要であると思います。

昨年1月岐阜大学が代表校となり開催されました大学精神衛生研究会のシンポジウムは、「学生の精神健康増進のためにできること」というテーマで討議されましたが、学生の精神健康増進のためには健康教育は不可欠であり、精神健康の講義は非常に効果的である等々の意見が多く述べられました。教室での講義のみが保健・健康教育ではなく、センターでの学生相手の日常業務の多くが、保健管理活動であると同時に保健教育活動の一環（広義の保健・健康教育）でもある、またそうあるべきであるということを強調したいと思います。

現在、私達が抱える問題点は多く、なすべきことも多々あるのですが、特に学生及び職員の心と体の健康の保持・増進という大きな問題に対して、私達はそれぞれの立場で、どのように対応すべきか、何ができるかを考え、その考えを行動にかえていく一層の努力が必要であると思います。私を始めとしてセンター職員の努力は当然ですが、関係各位の今後一層の御理解・御協力をお願いいたします。

# I 健康管理業務

## 1. 学生の健康管理

### (1) 平成4年度学生の保健管理業務計画

区 分		対 象 者	実施期間	検 査 項 目 等
健康調査及び個別面接	粗面接	新 入 生 全 員	入学直後	健康管理カードⅠ・Ⅱによる健康調査及び粗面接
	精密面接	要 精 密 面 接 者	4月下旬～ 6月下旬	精密面接、内科診察、心電図、 血圧測定、貧血検査、尿検査
定期健康診断		学 部 学 生 大 学 院 生 短 大 生 特殊教育特別専攻科 教育専攻科 農業別科 全 員 ( 6 , 1 6 7 人 )	4月中旬～ 5月下旬	内科診察 エックス線間接撮影 身体計測(身長・体重)、視力 測定 尿検査(蛋白、糖)
定期健康診断 (精密検査)		要 再 検 ・ 精 検 者	4月下旬～ 6月中旬	エックス線直接撮影、赤沈、 血糖検査、貧血検査、心電図、 尿検査、血圧測定、内科診察 等
臨時健康診断		伝染病等が発生した時に必要に応じて行う。		
特別 健康 診断	継続観察者 精密検査	要 観 察 者	随 時	エックス線直接撮影、赤沈、 血糖検査、貧血検査、心電図、 尿検査、血圧測定、内科診察 等
	放射線取扱者健診	該 当 学 生	随 時	血液の検査、皮膚の検査
	特定有害薬品 使用者健診	該 当 学 生	5月・11月	自覚症状等の検査、口腔及び 皮膚の検査、血液の検査、尿 の検査、肺臓の検査、肺活量 の検査等

## (2) 平成4年度定期健康診断実施計画

年月日	曜日	対 象	対象人員	検査区分	実 施 場 所
4.4.14	火	教育学部学生（4年・特殊専攻科等・その他）	400	定期健診	保健管理センター
4.15	水	教養部学生（2年）	400	〃	〃
4.16	木	工学部学生（4年）	400	〃	〃
4.17	金	工短（3年・2年の半数）	300	〃	〃
4.20	月	（4.15.16 受診者）	該当者	再 検	〃
4.21	火	医学部学生・院生（全学年）、医短（1年）	400	定期健診	医 学 部
4.22	水	教養部学生（2年）	400	〃	保健管理センター
* 4.22~5.1		センターへ来所できる日（4.21 受診者）	該当者	再 検	〃
4.23	木	農学部学生（4~6年） 農・連農・連獣院生（全学年）、工院生（修士2年）	400	定期健診	〃
4.24	金	農学部学生（3年・その他）、工院生（後期）	400	定期健診	〃
〃	〃	（4.17 受診者）*工短	該当者	再 検	〃
4.27	月	（4.22.23 受診者）	〃	〃	〃
4.28	火	（4.15.16 受診者）	〃	〃	〃
4.30	木	（4.22.23 受診者）	〃	〃	〃
5.1	金	（4.24 受診者）	〃	〃	〃
5.6	水	教養部学生（2年）	400	定期健診	〃
5.7	木	工学部学生（3年・その他）	400	〃	〃
5.8	金	（5.6.7 受診者）	該当者	再 検	〃
〃	〃	工短（2年の半数）、教養部（夜間主1年）	200	定期健診	〃
5.11	月	（5.6.7 受診者）	該当者	再 検	〃
5.12	火	教育学部学生（3年）、工院生（前期1年）	400	定期健診	〃
5.13	水	教養部学生（1年）	400	〃	〃
5.14	木	（5.12 受診者）	該当者	再 検	〃
5.15	金	（5.13 受診者）	〃	〃	〃
〃	〃	（5.8 受診者）*工短、教養部（夜間主）	〃	〃	〃
5.18	月	（4.14 及び 5.12.13 受診者）	〃	〃	〃
5.19	火	（ 〃 ）	〃	〃	〃
5.20	水	教養部学生（1年）	400	定期健診	〃
5.21	木	（5.20 受診者）	該当者	再 検	〃
〃	〃	教職員（司地区）	400	定期健診	医 学 部
5.22	金	（5.20 受診者）	該当者	再 検	保健管理センター
〃	〃	教職員（司地区）	400	定期健診	医 学 部
5.25	月	教職員（柳戸地区）	〃	〃	保健管理センター
5.26	火	〃（〃地区）	〃	〃	〃
5.27	水	教養部学生（1年）	〃	〃	〃
5.28	木	（5.27 受診者）	該当者	再 検	〃
5.29	金	（〃 受診者）	〃	〃	〃
6.2	火	（5.25.26 受診者）	〃	〃	〃
6.3	水	（〃 受診者）	〃	〃	〃
6.		（5.21.22 受診者）	〃	〃	医 学 部
6.		（〃 受診者）	〃	〃	〃
6.17	水	エックス線直接撮影	〃	精密検査	〃
〃	〃	〃	〃	〃	保健管理センター

実施時間	担当医師数	センター医師	学外医師	医学部医師	看護婦数	備 考
13:00~16:00	4	1	1	2	4	定期健診 ・内科診察 ・胸部エックス線 間接撮影 ・尿検査 ・血圧測定 (職員全員) ・身体測定 身長・体重 ・視力測定  再検査 ・血圧測定 ・尿検査  精密検査 ・内科診察 ・心電図 ・血液検査 (血糖検査) ・胸部エックス線 直接撮影
〃	4	2		2	4	
〃	4	1	1	2	4	
17:30~20:00	3	2		1	4	
9:00~11:00						
11:00~14:00	4	1		3	2	
13:00~16:00	4	2		2	4	
9:00~16:00						
13:00~16:00	4	1	1	2	4	
〃	4	1		3	4	
17:00~19:00					2	
9:00~11:00						
〃						
〃						
〃						
13:00~16:00	4	2		2	4	
〃	4	1	1	2	4	
9:00~11:00						
17:30~20:00	2	2			4	
9:00~11:00						
13:00~16:00	4	1	1	2	4	
〃	4	2		2	4	
9:00~11:00						
〃						
17:00~19:00					2	
9:00~11:00						
〃						
13:00~16:00	4	2		2	4	
9:00~11:00					2	
13:00~16:00	4			4	4	
9:00~11:00						
13:00~16:00	4	1		3	4	
〃	4	1	1	2	4	
〃	4	1		3	4	
〃	4	2		2	4	
9:00~11:00						
〃						
〃						
〃						
10:00~11:00						
13:00~14:00						



## (3) 平成4年度学生定期健康診断実施結果

学部等	区分	在学学生数	休学者数		対象者数	受検者数	受検率 %	未受検者数	胸部 X 線撮影		
			疾病によるもの	疾病以外によるもの					間接受検者数	要直接撮影者数	要観察・要治療者数
教育学部		711	1	15	695	677	97.4	18	675	2	
医学部		340		2	338	309	91.4	29	308	1	1
工学部		963	1	8	954	888	93.1	66	885	1	
農学部		544	1	3	540	529	98.0	11	526	5	4
教養部		2,513		24	2,489	2,388	95.9	101	2,387	1	
小計		5,071	3	52	5,016	4,791	95.5	225	4,781	10	5
医学研究科		80		2	78	50	64.1	28	47		
工学研究科(修士課程)		130		1	129	129	100.0		129		
“ (前期課程)		169			169	155	91.7	14	155		
“ (後期課程)		38			38	11	28.9	27	10	1	
農学研究科		146	1	2	143	139	97.2	4	138		
連合農学研究科		35			35	18	51.4	17	18		
連合獣医学研究科		10		1	9	3	33.3	6	3		
小計		608	1	6	601	505	84.0	96	500	1	
教養部(夜間主コース)		83	1		82	74	90.2	8	74		
工業短期大学部		394		6	388	302	77.8	86	302		
医療技術短期大学部		80			80	80	100.0		80		
小計		557	1	6	550	456	82.9	94	456		
合計		6,236	5	64	6,167	5,752	93.3	415	5,737	11	5

教育専攻科	2			2	2	100.0		2		
特殊教育特別専攻科	8			8	2	25.0	6	2		
教育学部研究生	2			2	2	100.0		2		
医学部研究生										
工学部研究生	10			10	10	100.0		10		
農業別科	1			1	1	100.0		1		
農学部研究生	21			21	9	42.9	12	9		
小計	44			44	26	59.1	18	26		
医学部附属看護学校	91			91	91			91		
合計	135			135	117	86.7	18	117		

内科診察					尿 検 査							再 検 査					
受 診 者 数	聴打診による有所見者数	間接撮影による ”	要観察・要治療者数	再検未受診者数	受 検 者 数	蛋 白			糖			そ の 他	赤 沈	内 科 診 察	心 電 図	血 圧 測 定	血 液 検 査
						要 再 検 者 数	要 観 察 ・ 要 治 療 者 数	再 検 未 受 診 者 数	要 再 検 者 数	要 観 察 ・ 要 治 療 者 数	再 検 未 受 診 者 数						
677	7		5		669	30	5	4						7	1		
302	2		1		291	4		2						2	2		
887	9		7		887	28	5	1	1		1			13	6		
529	7		5		528	20	5	2						11	7		
2,376	26	2	17	4	2,348	137	36	4	7	3				33	12		3
4,772	51	2	35	4	4,723	219	51	13	8	3	1			66	28		3
47					47												
129	1	1	2		129	5	2							4			
155	8		3		155	1								8	3		
11	1				11									1			
139	1		1		139	4	2							2	1		
18					18				1	1							
3					3												
502	11	1	6		502	10	4		1	1				15	9		
74	1		1		74	6								1	1		
302	4	1	4		298	4	2							5	4		
80					80	6	1										
456	5	1	5		452	16	3							6	5		
5,730	67	4	46	4	5,677	245	58	13	9	4	1			87	42		3

2					2												
2					2												
2					2												
10	1				10									1	1		
1					1												
9					9												
26	1				26									1	1		
91																	
117	1				26									1	1		

## (4) 平成4年度外国人留学生健康診断受検状況

学 部	対 象 者 人	内 訳		受 検 者 人	未受検者 人	受 検 率 %
		在籍身分	在 籍 者			
教 育 学 部	1 4	学 部 生				
		研究科生				
		研 究 生	1 0	2	8	2 0 . 0
		聴 講 生	4	0	4	0
		計	1 4	2	1 2	1 4 . 3
医 学 部	2 9	学 部 生	8	7	1	8 7 . 5
		研究科生	1 6	1 5	1	9 3 . 8
		研 究 生	5	0	5	0
		聴 講 生				
		計	2 9	2 2	7	7 5 . 9
工 学 部	5 3	学 部 生	1 4	1 3	1	9 2 . 9
		研究科生	2 7	2 4	3	8 8 . 9
		研 究 生	8	6	2	7 5 . 0
		聴 講 生	4	1	3	2 5 . 0
		計	5 3	4 4	9	8 3 . 0
農 学 部	2 1	学 部 生	1	1	0	1 0 0 . 0
		研究科生	1 0	9	1	9 0 . 0
		研 究 生	1 0	2	8	2 0 . 0
		聴 講 生				
		計	2 1	1 2	9	5 7 . 1
教 養 部	3	学 部 生				
		研究科生				
		研 究 生				
		聴 講 生	3	0	3	0
		計	3	0	3	0
合 計	1 2 0	学 部 生	2 3	2 1	2	9 1 . 3
		研究科生	5 3	4 8	5	9 0 . 6
		研 究 生	3 3	1 0	2 3	3 0 . 3
		聴 講 生	1 1	1	1 0	9 . 1
		計	1 2 0	8 0	4 0	6 6 . 7
連合農学研究科	1 1		1 1	9	2	8 1 . 8
連合獣医学研究科	1		1	1	0	1 0 0 . 0

※ 対象者は、平成4年5月1日現在の外国人留学生数である。

〈参考資料〉

## 留学生の健康保持・増進のための集い

皆さんの日本での留学の目的を達成していただくために、保健管理センターは、健康管理の面から支援したいと思っています。

皆さんが日本での留学生生活を毎日楽しく有意義に過ごすための心構え、心身の健康の大切さなどについて話しあう会を開くことにしました。

留学生全員が参加されることを願っています。

・ 日時 : 7 月 8 日 ( 水 曜 日 )  
午後 1 時 30 分 から

・ 場所 : 農 学 部 101 番教室

なお、体の調子がよくない方、体に異常・病気があるのではと気にしている方はもちろんのこと、検査を受けて異常の有無を確かめたいと希望される方には、希望を聞いた上で、心 Heart, 腎 Kidney, 肝 Liver, 膵 Pancreas 及び感染症などについてのいろいろな検査(尿・血液・血圧・心電図などの検査)を後日実施したいと思っています。

検査は無料で、検査結果は本人のみにお知らせし、個人の秘密が守られることは言うまでもないことです。

自分の健康状態を確かめるよい機会ですので、多くの方が受検されることを願っています。

保健管理センター

# 留学生特別健康診断検査項目

平成4年7月13日

心電図検査	GOT	血液一般
尿検査	GPT	赤血球数
血圧測定	LDH	白血球数
血糖検査	$\gamma$ -GTP	Hb
X-P 胸部	T. G	Ht
X-P 胃部	T-CH	血液象
その他	クレアチニン	血液型
	BUN	
	T. P	
	血清鉄	
	CRP	
TPH法	定性	
凝集法	定性	
HB <sub>s</sub> 抗原	定性	
HCV抗体-2		
HIV<EIA>		

## 留学生特別健康診断実施結果（異常者数）

平成4年度

検 査		受 検 者 数	異 常 者 数	要 治 療 者	要 観 察 者
項 目	正 常 値	合 計			
G O T	8~40	58	2		2
G P T	8~50	58	3		3
L D H	290~540	58	1		1
γ-G T P	80↓	58			
総 蛋 白	6.7~8.3	59			
総コレステロール	130~240	59	4		4
トリグリセライド	32~153	59	3		3
B U N	8~20	59			
クレアチニン	♂0.8~1.2	59			
血 清 鉄	♀43~172	60			
C R P	(-)	59			
末梢血液一般	白血球数	4.0~9.0	61	3	3
	赤血球数	♀378~497	61		
	ヘモグロビン	♀11.3~14.9	61	1	1
	ヘマトクリット	♀33.6~44.6	61		
	M C V		61		
	M C H		61		
	M C H C		61		
血 球 像	好 桿 状		58		
	好 中 分 葉		58		
	好 酸 球		58		
	好 塩 基 球		58		
	リンパ球		58		
	単 球		58		
	異型リンパ		58		
	骨 髄 球		58		
	後骨髄球		58		
全 血 比 重		1			
ABO式 血液型		18			
RH(D) 因子判定		18			
凝集法 定性		27			
TPHA法 定性		27			
HBs抗原(RPHA)		53	4	4	
HCV抗体-2(EIA)		52			
“ CUT OFF INDEX		52			
“ O Dチ		52			
HIV抗体 (EIA)		27			
心 電 図 検 査		28			
尿 検 査	尿 蛋 白	34			
	尿 糖	34	2	1	
	尿 潜 血	34			
血 圧 測 定		47	1	1	
X-P 胸部		9			
X-P 胃部		3			
その他		5			

(5) 健康管理カードⅠ・Ⅱによる新入生健康調査・個別面接

新入生の健康調査・保健管理、特に精神健康管理について：昭和42年度から新入生全員を対象とした個別面接を、定期健康診断の一貫として、教育学部・教養部の心理学等担当教官、医学部・附属病院の精神医学等担当教官・医師の協力を得て実施してきたが、昭和53年度から実施方法・時期・要再面接の判定基準などを変更し、新入生全員の健康状態の把握、精神不安定・不健康な者の早期発見、それらの早期の対処、さらに積極的に不健康の予防、人格的発達への寄与などを目的に、健康調査・個別面接として継続実施している。

要領：入学式の当日、学生に配布し、記入させた健康管理カードⅠ・Ⅱを保健管理センターへ本人に持参させ、提出時にそれらを資料として、1人4～5分程度の面接を行い、各人の心身の健康状態を調査し、集団生活・修学上の諸問題について適切な指導・助言を与え、さらに保健管理センターの組織・機能について説明し、同センターの利用を勧める。

面接・調査の結果、さらに詳しく診察・検査・面接を要すると判定された者については、早い時期（定期健康診断実施前から実施中）に事後措置・再面接を行う。

要再面接の判定基準：健康管理カードⅡ（参考資料）の自覚症状・既往歴及び中段の60項目のうち30項目以上肯定したもの、25・49・56番の項目を肯定したもの、備考欄に相談したいとか、気になることの記載のあるもの及び面接時の印象などの総合判定による。

面接・調査は、保健管理センターの保健管理医（精神科医・内科医）、学校医（保健管理センター非常勤講師）、保健婦・看護婦が担当する。

〈参考資料〉

## 健康管理カード I

4	学部			氏名		性別	男 ・ 女
	学科等			生年月日	昭和 . .	運動部名	

### 健康調査

次のような病気にかかったことがあれば、何才の時に記入してください。

1. 肺結核 才	2. その他の結核 才	3. 心疾患 才	4. 腎疾患 才	5. 肝疾患 才
6. 気管支喘息 才	7. 貧血 才	8. リウマチ 才	9. 小児マヒ 才	10. てんかん 才
11. ノイローゼ 才	12. 精神神経疾患 才	13. 交通事故による疾患 才		
14. その他 [ ] 才				

### 健康診断再検査

検査項目		実施期日										
		. . .	. . .	. . .	. . .	. . .	. . .	. . .	. . .	. . .	. . .	
エックス線(直接)	所見											
	赤沈	1時間値										
		2時間値										
血圧測定												
尿	検査区分	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿	早朝尿・来室尿
		PH										
		蛋白質										
		糖										
		潜血反応										
備考												



(裏 面)

健康診断

検査項目		検査期日	・	・	・	・	・	・	・	・
身長 (cm)			・	・	・	・	・	・	・	・
体重 (kg)			・	・	・	・	・	・	・	・
視力	右		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	左		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
眼 疾										
耳 疾										
鼻 及 び 咽 喉										
皮 膚 疾 患										
エックス線	番 号									
	所 見									
尿	蛋 白									
	糖									
血 圧 測 定										
栄 養										
胸 部										
そ の 他										
概 評										

4	学部		学科			氏名 性別		(男・女)
---	----	--	----	--	--	----------	--	-------

〈参考資料〉

健康管理カードⅡ

4

学籍番号

氏名

学年  1

性別  1→男  
 2→女

学部

学科

A  の中へ該当するものに○印を、該当しないものに×印をつけてください。

- |  |   |  |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1 よく風邪をひく       | <input type="checkbox"/> 6 よく便秘をする            | <input type="checkbox"/> 11 手足のつることがある                                   |
| <input type="checkbox"/> 2 ひどい寝汗をかくことがある | <input type="checkbox"/> 7 頭が重かったり痛んだりすることがある | <input type="checkbox"/> 12 めだって体重が増減したことがある                             |
| <input type="checkbox"/> 3 口が渇くことがある     | <input type="checkbox"/> 8 めまい・立ちくらみがすることがある  | <input type="checkbox"/> 13 関節・腰などに痛みを感ずることがある                           |
| <input type="checkbox"/> 4 顔や下肢がむくむことがある | <input type="checkbox"/> 9 息苦しくなって困ることがある     | <input type="checkbox"/> 14 薬剤使用後に熱や発疹が出たり、気分が悪くなったことがある(例：ペニシリン・ビリン系薬剤) |
| <input type="checkbox"/> 5 おなかをよくこわす     | <input type="checkbox"/> 10 疲れやすく元気がない        |  |

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1 食欲がない           | <input type="checkbox"/> 16 不眠がちである        | <input type="checkbox"/> 31 赤面して困る         | <input type="checkbox"/> 46 体がだるい           |
| <input type="checkbox"/> 2 吐気・胸やけ・腹痛がある    | <input type="checkbox"/> 17 頭痛がする          | <input type="checkbox"/> 32 吃ったり、声ふるえる     | <input type="checkbox"/> 47 気になると冷汗が出やすい    |
| <input type="checkbox"/> 3 わけもなく便秘や下痢をしやすい | <input type="checkbox"/> 18 頸すじや肩がこる       | <input type="checkbox"/> 33 体がほてったり、冷えたりする | <input type="checkbox"/> 48 めまいや立ちくらみがする    |
| <input type="checkbox"/> 4 動悸や脈が気になる       | <input type="checkbox"/> 19 胸が痛んだり、しめつけられる | <input type="checkbox"/> 34 排尿や性器のことが気になる  | <input type="checkbox"/> 49 気を失ったり、ひきつけたりする |
| <input type="checkbox"/> 5 いつも体の調子がよい      | <input type="checkbox"/> 20 いつも活動的である      | <input type="checkbox"/> 35 気分が明るい         | <input type="checkbox"/> 50 よく他人に好かれる       |
| <input type="checkbox"/> 6 不平や不満が多い        | <input type="checkbox"/> 21 気が小さすぎる        | <input type="checkbox"/> 36 なんとなく不安である     | <input type="checkbox"/> 51 こだわりすぎる         |
| <input type="checkbox"/> 7 親が期待しすぎる        | <input type="checkbox"/> 22 気疲れする          | <input type="checkbox"/> 37 独りしているとおちつかない  | <input type="checkbox"/> 52 くり返したしかめないと苦しい  |
| <input type="checkbox"/> 8 自分の過去や家庭は不幸である  | <input type="checkbox"/> 23 いらいらしやすい       | <input type="checkbox"/> 38 ものごとに自信をもてない   | <input type="checkbox"/> 53 汚れが気になって困る      |
| <input type="checkbox"/> 9 将来のことを心配しすぎる    | <input type="checkbox"/> 24 おこりっぽい         | <input type="checkbox"/> 39 何事もためらいがちである   | <input type="checkbox"/> 54 つまらぬ考えが取れない     |
| <input type="checkbox"/> 10 人に会いたくない       | <input type="checkbox"/> 25 死にたくなる         | <input type="checkbox"/> 40 他人にわるくとられやすい   | <input type="checkbox"/> 55 自分のへんな匂いが気になる   |
| <input type="checkbox"/> 11 自分が自分でない感じがする  | <input type="checkbox"/> 26 何事も生き生きと感じられない | <input type="checkbox"/> 41 他人が信じられない      | <input type="checkbox"/> 56 他人に陰口をいわれる      |
| <input type="checkbox"/> 12 やる気が出てこない      | <input type="checkbox"/> 27 記憶力が低下している     | <input type="checkbox"/> 42 気をまわしすぎる       | <input type="checkbox"/> 57 周囲の人が気になって困る    |
| <input type="checkbox"/> 13 悲観的になる         | <input type="checkbox"/> 28 根気が続かない        | <input type="checkbox"/> 43 つきあいが嫌いである     | <input type="checkbox"/> 58 他人の視線が気になる      |
| <input type="checkbox"/> 14 考えがまとまらない      | <input type="checkbox"/> 29 決断力がない         | <input type="checkbox"/> 44 ひげ目を感じる        | <input type="checkbox"/> 59 他人に相手にされない      |
| <input type="checkbox"/> 15 気分に波がありすぎる     | <input type="checkbox"/> 30 人に頼りすぎる        | <input type="checkbox"/> 45 とりこし苦労をする      | <input type="checkbox"/> 60 気持が傷つけられやすい     |

B 次のような病気にかかったことがあれば、何才の時か記入してください。

- |  |  |   |  |
|--|--|---|--|
| 1 肺結核 <input type="text"/> <input type="text"/> 才    | 5 肝疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才  | 9 小児マヒ <input type="text"/> <input type="text"/> 才    | 13 交通事故による疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 |
| 2 その他の結核 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 6 喘息 <input type="text"/> <input type="text"/> 才   | 10 てんかん <input type="text"/> <input type="text"/> 才   | 14 その他 <input type="text"/> <input type="text"/> 才       |
| 3 心疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才    | 7 貧血 <input type="text"/> <input type="text"/> 才   | 11 ノイローゼ <input type="text"/> <input type="text"/> 才  |  |
| 4 腎疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才    | 8 リウマチ <input type="text"/> <input type="text"/> 才 | 12 精神神経疾患 <input type="text"/> <input type="text"/> 才 |  |

(裏 面)

健康管理カードⅡの質問は多くの人々が、しばしば経験することを列挙したもので、これは、あなたの健康の理解と増進のための調査です。番号順によく読んで、あなたが最近1年位の間に、ときどき感じたり、経験したりしたことのある項目の□内の番号に○印を、ない項目の番号には×印を軽い気持ちで書いて下さい。これは、あなた個人のことで、他人にもらしたり、上の目的以外に使うことは決してありませんから、安心してありのままに鉛筆(HB)で記入して下さい。記入後、もう一度よく読んで、記入漏れがないか、確かめて下さい。

(所要時間は10分間程度)

◎提出は4月8日(水)、9日(木)、10日(金)、13日(月)の間に、保健管理センターへ健康管理カードⅠ・Ⅱとともに本人自身が持参し提出すること。

学籍番号	記載年月		平成	4	年	月
※鉛筆(HB)で記入のこと						
ふりがな	男・女	昭和 年 月 日生	学部	出身高校	高校	年卒
氏名		才	学科	出身大学	大学	卒業、中退
現住所(〒 ) (TEL ) ( 方)	自宅 下宿 学寮 その他		家 族			
父兄(〒 ) (TEL ) (氏名	続柄		実父 才(健・否) 実母 才(健・否)			
住所			兄 人、姉 人、弟 人、妹 人 (同居の)祖父 才 祖母 才 義父母又は継父母 有・無			

その他、自分の気になることがあったら、記入して下さい。	
上記について相談をしたいと思いませんか。	1. はい(すぐに・そのうちに) 2. いいえ 3. その他( )

※保健管理センター(学生相談室)では、あなた方の心身の健康増進のため相談に応じていますので、利用して下さい。

(6) 平成4年度入学生の健康調査・個別面接実施結果

1. 学部学生

	教育学部	医学部	工学部	工(夜間主コース)	農学部	合計
入 学 生 数	343人	82人	570人	83人	251人	1,329人
調査・面接を受けた学生数	340人	80人	560人	81人	247人	1,308人
調査・面接受検率	99.1%	97.6%	98.2%	97.6%	98.4%	98.4%
要再接となった学生数	47人	3人	49人	3人	22人	124人
要 再 面 接 率	13.8%	3.8%	8.8%	3.7%	8.9%	9.5%
再接を受けた学生数	43人	3人	48人	3人	21人	118人
再 面 接 受 検 率	91.5%	100%	98.0%	100%	95.5%	95.2%

2. 医療技術短期大学部学生

入 学 生 数	80人
調査・面接を受けた学生数	80人
調査・面接受検率	100%
要再接となった学生数	7人
要 再 面 接 率	8.8%
再接を受けた学生数	7人
再 面 接 受 検 率	100%

## (7) 入学志願者の健康診断

### (a) 平成5年度岐阜大学入学者選抜時の健康診断実施要領

「大学入学者選抜実施要領」（平成4年5月20日付け文高大第178号高等教育局長通知）に基づき本学入学者選抜時の健康診断は、下記要領により実施するものとする。

#### 記

健康診断委員会は、次の区分により入学の適否を判定する。

#### 1. 健康状況の把握

入学志願者の健康状況の把握については、調査書の「健康の状況」の記載によることを原則とする。ただし平成2年度以前の高等学校卒業者及び大学入学資格検定の合格者等調査書を提出することができない者については、医師が証明する本学所定の健康診断書によるものとする。

#### 2. 調査書（健康の状況）及び健康診断書の審査

学長から委嘱された健康診断医が予め審査し、精密検査の要・不要を判定する。

#### 3. 精密検査

健康診断医が必要と判定した者に対しては、次の項目のうち必要な検査を行うものとする。

- (1) エックス線直接撮影
- (2) 血 沈
- (3) 尿
- (4) 内 科
- (5) 眼 科
- (6) 耳鼻咽喉科
- (7) 整形外科
- (8) 泌尿器科
- (9) その他必要事項

#### 4. 入学適否の判定

健康診断委員会は、次の区分により適否を判定する。

- A. 入学を適当と認められる者
- B. 教授会で協議を要する者
- C. 入学を不適当と認められる者

(b) 平成5年度岐阜大学入学者選抜時の健康診断判定基準

入学者選抜時の健康診断は、平成4年5月20日付け文高大第178号通知に準拠して実施し、本学の特質を考慮して下記の項目に該当する者は、岐阜大学入学試験委員会健康診断委員会で入学の適否を判定する。

1. 視力について

矯正視力が両眼ともに0.1以下の者（1眼が失明していても、他眼の矯正視力が0.2以上あれば差し支えない。）

ただし、医学部においてはこのほか次に該当する者

(ア) 矯正視力が1眼0.02以下、他眼0.5以下の者（1眼が失明していても、他眼の矯正視力が0.6以上あれば差し支えない。）

(イ) 1眼の視野が10度以内の者にあつては、他眼の中心視野が30度以下の者

2. 聴力について

医学部及び農学部獣医学科においては、純音オーゾメータによる聴力検査にて両耳の聴力レベルが70 d B以上の者

〈注〉

(1) 聴力測定は補聴器を装着しない状態で行う。

(2) 純音オーゾメータは、J I S規格（昭和57年8月14日改定）を用いる。

(3) 聴力レベルは、会話音域の平均聴力レベルとし、周波数500, 1000, 2000ヘルツの純音に対する聴力レベル（dB値）をそれぞれa、b、cとした場合、次の算式により算定して数値とする。

$$\frac{a + 2b + c}{4}$$

3. その他疾病若しくは身体の障害等により、修学上困難がある者

(c) 平成5年度 入学試験健康診断精密検査の該当者数及び受検者数

学部	検査項目等 志願者数		内科診察	尿検査	赤沈	眼科診察	耳鼻咽喉科診察	整形外科診察	泌尿器科診察	放射線科診察	X線直接撮影	その他	計	
	一般	特別											延件数	実人員
教育学部	1,959	117 (4)	2									3	5	5
	364	43 (13)	4	2							1	1	8	5
医学部	86		1	1				1			1	1	4	3
	1,178		4(心電図1)	2		1						2	9	7
工学部	1,198	68 (26)	4(心電図1)	2		1						2	9	7
	298		2(心電図1)	1								4	7	6
農学部	589	97 (1)	1	1								1	3	2
	325		1(心電図1)										0	0
計	6,316	401 (44)	15(心電図3)	7	0	1	0	1	0	0	1	12	37	29
	6,717	(44)	[15(心電図3)]	[7]	0	1	0	1	0	0	1	[12]	[37]	[29]

注：検査項目等欄の上段は精密検査該当者数、下段は受検者数〔医・工・農学部後期試験を除く〕を示す。  
志願者数における「特別」とは、推薦・社会人・帰国子女特別選抜を示す。( )内は、私費外国人留学生で外数。

## 2. 職員の健康管理

### (1) 平成4年度職員健康診断業務計画

区 分	対 象 者	期 間	検 査 項 目 等
一般定期健康診断	職 員 全 員 (1,550名)	5 月	1 身体測定(身長、体重、視力、聴力) 2 内科検診 3 胸部エックス線間接撮影 4 血圧測定 5 尿中の蛋白及び糖の検査
	35歳、40歳以上 (853名)	9 月	心電図検査
		7 月	血清総コレステロール検査、中性脂肪検査、貧血検査、 肝臓機能検査 (放射線取扱者は、10月)
	40歳以上 (799名)	1 月	胃の検査(エックス線間接撮影)
一般定期健康診断 (精密検査)	再検者及び精検者	6 月	1 胸部エックス線直接撮影、赤沈、内科検診、心電図 2 尿検査、血圧測定、その他
特別定期健康診断	放射線取扱者 (200名)	3ヶ月毎	皮膚の検査、問診、血液の検査(4月・10月)
	理学療法士 (2名)	11月～12月	自覚症状等の検査、皮膚の検査、上肢・頸部及び背部 の機能検査
	夜勤者 (269名)	〃	自覚症状等の検査、血圧の測定、尿の検査
	自動車運転手 (5名)	〃	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能 の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢・頸部及び腰 部の機能検査
	給食等関係者 (25名)	〃 (検便毎月)	自覚症状等の検査、伝染病の検査、寄生虫の検査、 皮膚の検査、腰部の機能検査
	特定有害業務従事者等 (87名)	7 月	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、 尿の検査、肺臓の検査、肺活量の検査等
	紫外線取扱者 (5名)	11月～12月	自覚症状等の検査、眼及び皮膚の検査
	病原体取扱者 (656名)	7 月 10 月	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の 検査、病原体の検査
	チェンソー等取扱者 (4名)	11月～12月	自覚症状等の検査、筋力の検査、血圧の測定、末梢循 環機能検査、末梢神経機能検査
VDT作業従事者 (専従者) (49名)	〃	自覚症状等の検査、眼の検査、上肢・頸部及び背部の 機能検査、VDT従事者問診	

注 対象者は、定員内職員のみ計上した。



(2) 平成4年度職員一般定期健康診断実施計画

対象地区	日時	検査等項目	場所	備考
工学部、農学部 大学院 連合農学研究科 大学院 連合獣医学研究科 工業短期大学部	5月25日(月) 13:00~15:30	身体測定、内科診察 胸部エックス線間接撮影 血圧測定及び尿検査	保健管理 センター	医師 4人 看護婦 4人
本部、教育学部 教養部、附属図書館 地域共同研究センター 保健管理センター	5月26日(火) 13:00~15:30	〃	〃	医師 4人 看護婦 4人
司地区	5月21日(木) 22日(金) 13:00~15:30	〃	附属病院	医師 各4人 看護婦 各4人
柳戸地区	6月2日(火) 3日(水) 9:00~11:00	血圧測定及び尿検査	保健管理 センター	再検査の必要な 者
司地区	6月17日(水) 10:00~11:30	胸部エックス線直接撮影	附属病院	精密検査の必要 な者
柳戸地区	6月17日(水) 13:00~14:00	〃	保健管理 センター	〃
農学部附属 山地開発研究施設	別に定める	身体測定、内科診察 胸部エックス線間接撮影 血圧測定及び尿検査 心電図検査(35才、40才以上の者)	高山保健所	☎ 0577-33-1111 保健予防課
農学部附属演習林	別に定める	身体測定、内科診察 胸部エックス線間接撮影 血圧測定及び尿検査	益田保健所	☎ 05765-2-3111 保健予防課

(備 考)

1. 地区別の区分は、次のとおりとする。

(1) 柳戸地区：事務局、学生部、教育・工・農学部（附属農場を含む。）、教養部、大学院連合農学研究科・大学院連合獣医学研究科、附属図書館（医学部分館を除く。）、工業短期大学部、地域共同研究センター及び保健管理センター

(2) 司地区：医学部、同附属病院、附属図書館医学部分館及び医療技術短期大学部

2. かくたん検査は、諸検査の結果、精密検査の必要な者について実施する。

3. 教育学部附属小・中学校については、別に実施する。

(3) 平成4年度職員心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・貧血検査・肝機能検査及び胃の検査実施計画

1) 検診対象者

a 心電図検査・血清総コレステロール検査・中性脂肪検査・貧血検査については満35歳及び満40歳以上の職員、肝機能検査・胃の検査については満40歳以上の職員

b 上記以外で検査を希望する職員

2) 検査日時等

区 分	日 時	対 象 部 局	実 施 場 所
心電図検査	7月 1日(水) 2日(木) 3日(金)	教育学部附属小・中学校	杉浦内科胃腸科 (岐阜市加納)
	9月10日(木) 13:30~16:00	事務局・学生部・工学部・農学部 大学院連合農学研究科・大学院連合獣医学研究科 附属図書館(分館を除く。) 地域共同研究センター 保健管理センター・工業短大学部	大学会館2階 第5集会室
	9月11日(金) 13:30~16:00	教育学部 教養部	
	9月24日(木) 25日(金) 28日(月) 13:30~15:00	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部	医学部附属病院
血清総コレステロール検査 中性脂肪検査	7月 8日(水) 9:00~11:00	事務局・学生部 農学部(附属農場を含む。) 教養部 大学院連合農学研究科 大学院連合獣医学研究科 附属図書館(医学部分館を除く。) 地域共同研究センター 保健管理センター	保健管理センター
	7月 9日(木) 9:00~11:00	教育学部・工学部 工業短期大学部	〃
貧血検査 肝機能検査	5月26日(火) 27日(水) 13:00~16:30	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部	医学部附属病院
胃の集団検診	7月 1日(水) 2日(木) 3日(金)	教育学部附属小・中学校	杉浦内科胃腸科 (岐阜市加納)
	7月 1日(水) 2日(木) 3日(金)	〃	〃
	2月25日(月) 26日(火) 27日(水) 8:30~10:30	医学部 医学部附属病院 附属図書館医学部分館 医療技術短期大学部	医学部教育棟前
	1月28日(木) 8:30~10:30	事務局・学生部 教育学部 教養部 地域共同研究センター 保健管理センター	教育・教養棟間通路
	1月29日(金) 8:30~10:30	工学部 農学部 大学院連合農学研究科 大学院連合獣医学研究科 附属図書館 工業短期大学部	工学部ピロティ

(4) 平成4年度職員一般定期健康診断実施結果

検査項目 部局	胸部エックス線写真検査			血圧測定			尿検査			心電図検査			血清コレストロール検査			中性脂肪検査			貧血検査			胃の検査			肝機能検査		
	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %	受診 対象 人数	受診 人数	受診率 %
事務局・学生部 地域共同研究センター 保健管理センター	109	45	41	0	2	2	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育学部	199	102	51	0	0	0	104	107	52	10	29	24	4	122	38	31	8	113	12	12	11	0	122	38	31	5	
医学部	280	169	60	0	8	8	148	148	53	10	167	36	22	1	167	156	93	2	167	156	93	2	167	156	93	17	
医学部附属病院	456	314	69	0	6	6	301	301	66	7	456	292	262	64	3	155	33	21	2	155	137	88	6	141	38	27	5
工学部	216	51	24	0	2	2	100	1	216	6	135	5	4	4	135	24	18	3	135	24	18	3	135	24	18	3	
農学部 大学院連合農学研究所 附属医学研究所	158	55	35	0	0	0	158	55	35	8	114	10	9	0	113	37	33	6	113	37	33	6	113	37	33	2	
教養部	92	32	35	0	0	0	92	35	38	3	56	10	18	2	56	24	43	4	56	24	43	4	56	24	43	3	
附属図書館	20	14	70	0	0	0	20	13	65	0	14	6	43	0	14	14	100	2	14	14	100	0	14	14	100	1	
医療技術短期大学部	16	10	63	0	2	2	100	2	16	9	9	56	1	13	12	12	92	1	13	12	92	0	13	12	92	1	
工業短期大学部	7	2	29	0	0	0	7	2	29	0	5	1	20	1	5	1	20	0	5	1	20	0	5	1	20	0	
計	1,553	794	51	0	20	20	1,553	773	794	50	46	1,553	746	758	48	42	866	455	655	53	26	866	454	654	52	14	
人間ドック受診者当該 検査を受診した者を含め た人数	1,553	1,051	68	-	-	-	1,553	1,019	66	-	866	420	48	-	866	644	74	-	866	652	75	-	866	651	75	-	

注：下段数字は、希望者数で外数である。

(5) 平成4年度職員特別定期健康診断実施計画

対象地区	対象者	日時	検査等項目	場所	備考
柳戸地区	特定有害物質取扱者	7月7日(火) 9:00~11:00	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、尿の検査、肺臓の検査等	保健管理センター	医師 3名 看護婦 4名
	病原体取扱者	7月8日(水) 10月20日(火) 9:00~11:00	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の検査、病原体の検査	〃	〃
	放射線取扱者	4月17日(金) 10月20日(火) 9:00~11:00	皮膚の検査、問診(3ヵ月毎)、血液の検査	〃	医師 3名 看護婦 4名
	VDT作業従事者	11月25日(水) 13:00~15:00	自覚症状等の検査、眼の検査、上肢、頸部、背部の機能検査	〃	〃
	自動車運転手	〃	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢、頸部及び腰部の機能検査	〃	〃
	給食等関係者	〃	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	〃	〃
	チェンソー等取扱者	12月11日(金) 14:00~16:00	自覚症状等の検査、筋力の検査、血圧の測定、末しょう循環機能検査、末しょう神経機能検査	医学部 附属病院	
司地区	特定有害物質取扱者	5月26日(火) 27日(水) 13:00~16:30	自覚症状等の検査、口腔及び皮膚の検査、血液の検査、尿の検査、肺臓の検査、肺活量の検査等	医学部 附属病院	各診療科で 受診 看護婦 3名

対象地区	対象者	日時	検査等項目	場所	備考
司地区	病原体取扱者	5月26日(火) 27日(水) 13:00~16:30 11月10日(火) 11日(水) 13:00~16:30	自覚症状等の検査、病原体による疾病に特有な症状の検査、病原体の検査	医学部 附属病院	各診療科で 受診及び春、 秋毎に6人 の看護婦を 依頼
	放射線取扱者	5月26日(火) 27日(水) 13:00~16:30 11月10日(火) 11日(水) 13:00~16:30	皮膚の検査、問診(3ヶ月毎)、血液の検査	〃	
	理学療法士	12月11日(金) 9:00~12:00	自覚症状等の検査、皮膚の検査、上肢、頸部、背部の機能検査	〃	
	夜勤者	12月7日(月) 12日(土) 随時	自覚症状等の検査、血圧の測定、尿の検査	〃	
	自動車運転手	12月9日(水) 14:00~15:30	自覚症状等の検査、眼の検査、聴器の検査、平衡機能の検査、胃腸の検査、血圧の測定、上肢、頸部及び腰部の機能検査	〃	
	給食等関係者	12月9日(水) 14:00~15:30	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	〃	
加納地区	給食等関係者	12月25日(金) 8:30~10:00	自覚症状等の検査、伝染病の検査(毎月)、寄生虫の検査、皮膚の検査、腰部の機能検査	附属学校 保健室	

〈参考資料〉

特別定期健康診断〔特定有害業務（物質（薬品）取扱者）〕

問 診 票

所属部局 学 部 学 科  
氏 名 生年月日 昭 年 月 日生  
性 別 男 ・ 女 満 歳

- 現在服用中の薬があれば記入してください。  
例えば、風邪薬、抗生物質、血圧降下剤  
( )
- 既往歴があれば記入してください。（カゼ等の軽いものについては記入しなくてよい。）  
病 名  
治療期間 年 月 ～ 年 月
- 本年度の一般定期健康診断、成人病自動化健康診断受検の有無を記入してください。  
有 ・ 無
- 添付別紙の物質で、あなたが取扱っているものがあれば番号欄に○印を付け、さらにその欄に現在あなたが自覚する症状があれば○印で囲み、その他の症状がある場合は( )内に記入してください。

なお、不明な点がありましたら保健管理センターへ、（健康診断当日ならばセンター職員に）お尋ねください。

柳戸地区 内線 ☎ 2811、2812

- 1. 鉛、その合金及び化合物（四アルキル鉛を除く。）  
便秘・腹部の疝痛・関節痛・頭痛・不眠・めまい・その他( )  
四肢の伸筋麻痺及び知覚異常、握力減退、歯肉の帯青灰白又は緑黒色の着色
- 2. 四アルキル鉛  
いらいら・不眠・悪夢・食欲不振・倦怠感・盗汗・頭痛・悪心・嘔吐・腹痛・不安・興奮・  
その他( )
- 3. 水銀、そのアマルガム及び化合物（有機水銀を除く。）  
頭痛・不眠・乏尿・多尿・その他( )  
手指の振せん
- 4. フェニル水銀化合物  
不眠・頭痛・精神不安定感・手指の振せん・その他( )  
口腔粘膜及び皮膚の炎症、潰瘍
- 5. アルキル水銀化合物  
頭重・頭痛・口唇又は四肢部の知覚異常・関節痛・不眠・嗜眠・抑うつ感・精神不安感  
その他( )  
口腔粘膜及び皮膚の炎症・歩行失調・手指の振せん

6. マンガン及びその化合物  
咳・たん・瞬目減少・膏顔（あぶら顔）・流涎・発汗異常・手指の振せん・書字拙劣・歩行障害・不随意性運動障害・発語異常・その他（ ）  
握力減退
7. クローム及びその化合物  
咳・たん・胸痛・その他（ ）  
角膜・鼻粘膜及び皮膚の炎症ならびに潰瘍
8. カドミウム及びその化合物  
咳・たん・息切れ・食欲不振・悪心・嘔吐・反復性の腹痛又は下痢・体重の減少  
その他（ ）  
歯牙の変色・鼻粘膜の炎症
9. ベリリウム及びその化合物  
咳・たん・咽頭痛・息切れ・動悸・倦怠感・食欲不振・体重の減少  
その他（ ）  
皮膚の炎症
10. ひ素及びその化合物  
咳・たん・下痢・便秘・知覚異常・体重の減少・その他（ ）  
皮膚の色素沈着又は障害・爪の変形・口内炎・鼻粘膜の障害
11. りん及びその化合物（有機りんを除く。）  
倦怠感・食欲不振・貧血・黄だん・体重の減少・その他（ ）  
口腔粘膜の炎症・歯牙の障害
12. 有機りん剤  
多汗・縮瞳・眼瞼及び顔面の筋線維性攣縮・その他（ ）
13. シアン及びその化合物（アクリロニトリル、トリレンジイソシアネート（TDI）及びオルト・フタロジニトリルを除く。）  
頭重・頭痛・疲労感・倦怠感・異味・胃腸症状・その他（ ）  
結膜充血
14. アクリロニトリル  
頭重・頭痛・全身倦怠感・悪心・嘔吐・鼻血・不眠・貧血・黄だん  
その他（ ）  
発疹・結膜炎
15. トリレンジイソシアネート（TDI）（メチレンジフェニルジイソシアネート（MDI）を含む。）  
頭重・頭痛・眼痛・鼻痛・咽頭部違和感・咳・たん・胸部圧迫感・息切れ・胸痛・呼吸困難・全身倦怠感・体重の減少・その他（ ）  
眼、鼻腔及び咽頭等の粘膜の炎症・皮膚の炎症
16. オルト・フタロジニトリル  
頭重・頭痛・もの忘れ・不眠・倦怠感・悪心・食欲不振・顔面蒼白・手指の振せん・  
その他（ ）  
てんかん様発作の既往歴
17. 塩素及びその化合物  
咳・たん・上気道刺激症状・その他（ ）

18. ふっ素及びその化合物  
胃腸障害・咳・たん・嗅覚鈍麻・その他（ ）  
眼、口腔及び鼻腔の粘膜の炎症・皮膚の炎症・爪の変形  
歯牙の変色
19. よう素及びその化合物  
流涙・眼痛・咳・鼻汁過多・頭痛・めまい・その他（ ）  
皮膚の炎症・心悸亢進・眼球突出・甲状腺腫・手指及び眼瞼の振せん・多食・多汗・体重減少
20. 一酸化炭素  
頭痛・物忘れ・疲労感・めまい・精神不安感・その他（ ）  
視野の狭窄
21. 二酸化いおう  
食欲不振・便秘・咳・嘔声・その他（ ）  
口腔粘膜の炎症・歯牙の酸蝕
22. 硫化水素及びメルカプタン類  
頭痛・不眠・易疲労性・易興奮性・めまい・悪心・咳・上気道刺激症状  
その他（ ）  
粘膜及び角膜の異常・歯牙の変化
23. 二硫化炭素  
頭重・頭痛・不眠・焦燥感・めまい・下肢の倦怠感又はしびれ感・食欲不振等胃の異常症状・眼  
痛・神経痛・その他（ ）  
手指の振せん・立位での体のふらつき
24. ベンゼン及びその同族体  
疲労感・めまい・頭重・頭痛・不眠・食欲不振・記憶力減退  
その他（ ）
25. アルファーナフチルアミン及びその塩、ベーターナフチルアミン及びその塩、オルトトリジン  
及びその塩、ジアニシジン及びその塩、ジクロルベンジジン及びその塩、マゼンタ、ベンジン及び  
その塩並びにオーラミン  
血尿・頻尿・排尿痛・その他（ ）
26. ベンゼン及びその同族体のニトロ誘導体及びアミノ誘導体（25欄に掲げる物質を除く。）  
顔面蒼白・貧血・チアノーゼ（口唇及び四肢末端の青色）・胃腸障害・体重の減少・めまい・不  
眠・耳鳴り・無力感・その他（ ）
27. 芳香族炭化水素のハロゲン置換体  
咳・たん・咽頭痛・頭痛・めまい・易疲労性・倦怠感・食欲不振・甘味嗜好・多汗・発熱・心悸  
亢進・眼痛・その他（ ）  
皮膚の色素沈着及び炎症
28. 塩素化ビフェニル（PCB）  
食欲不振・脱力感・その他（ ）  
にきび・皮膚の黒変
29. 脂肪族炭化水素のハロゲン置換体（塩化ビニルを除く。）  
疲労感・めまい・はきけ・その他（ ）
30. 塩化ビニル  
頭痛・めまい・耳鳴り・全身倦怠感・易疲労感・不定の上腹部症状・黄だん・黒色便・手指の疼



- 痛又は知覚異常・その他 ( )
31. ピッチ並びにコールタール及びその重い蒸留物  
 食欲不振・咳・たん・眼痛・その他 ( )  
 皮膚の色素沈着、炎症及びいぼ
32. エチレンイミン  
 頭痛・眼痛・鼻痛・咳・たん・胸痛・咽頭部違和感  
 その他 ( )  
 眼、鼻腔及び咽喉の粘膜の炎症・皮膚の炎症
33. ニッケルカルボニル  
 頭痛・めまい・悪心・嘔吐・咳・皮膚そうよう感  
 その他 ( )  
 鼻腔粘膜の炎症
34. 五酸化バナジウム  
 咳・たん・胸痛・呼吸困難・皮膚の蒼白・舌の緑着色・指端の手掌部の角化・手指の振せん・  
 その他 ( )
35. ビス(クロロメチル)エーテル  
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ( )
36. アクリルアミド  
 手足のしびれ・歩行障害・発汗異常・その他 ( )  
 皮膚の炎症
37. クロロメチルメチルエーテル  
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ( )
38. ニトログリコール  
 頭重・頭痛・肩凝り・胸部違和感・心臓症状・四肢末端のしびれ感・冷感・神経痛・脱力感・胃腸症状・その他 ( )
39. ベータープロピオラクトン  
 咳・たん・胸痛・体重の減少・その他 ( )  
 皮膚の炎症
40. 硫酸ジメチル  
 咳・たん・嘔声・流涙・脱力感・胃腸症状・その他 ( )  
 皮膚の炎症・結膜及び角膜の異常
41. 有機溶剤(前各欄に掲げる物質に含まれる有機溶剤を除く。)  
 頭重・頭痛・悪心・嘔吐・不眠・焦燥感・めまい・四肢倦怠感・食欲不振・腹痛・  
 その他 ( )
42. 石綿  
 咳・たん・息切れ・胸痛・その他 ( )
43. 酸、アルカリその他の刺激性物質及び腐蝕性物質  
 咳・たん・嘔声・流涙・脱力感・胃腸症状・その他 ( )  
 眼及び口腔粘膜の炎症・皮膚の炎症・歯牙の変形
44. 有機性粉じんその他アレルゲンとなるおそれのある物質  
 咳・たん・その他 ( )  
 皮膚の炎症

〈参考資料〉

特別定期健康診断（エックス線発生装置及び電子顕微鏡取扱者）

年 月 日

問 診 表

所属 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

A. 全身的な症状

具体的に記入

- |                |        |           |
|----------------|--------|-----------|
| 1. 最近体重が減ってきた。 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 2. 身体がだるい。     | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 3. 痛みを感じる所がある。 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 4. 胃腸の調子が良くない。 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 5. 熱が出ることがある。  | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 6. むくみがある。     | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 7. 毛がよく抜ける。    | a. いいえ | b. はい ( ) |

B. 局所的な症状（眼）

- |                                  |        |           |
|----------------------------------|--------|-----------|
| 1. 最近眼がかすむことがある。                 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 2. 最近眼が充血したり濁き易くなる<br>のに気がついている。 | a. いいえ | b. はい ( ) |

C. 局所的な症状（皮膚：主に手及び指の症状）

- |                          |        |           |
|--------------------------|--------|-----------|
| 1. かゆみがある。               | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 2. 痛みがある。                | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 3. 赤みがある。                | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 4. むくみがある。               | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 5. 皮がむける。                | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 6. カサカサに乾いて荒れる。          | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 7. 熱い茶碗などを持つとヒリヒリす<br>る。 | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 8. 指にタテジワが増えた。           | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 9. 指紋がはっきりしなくなった。        | a. いいえ | b. はい ( ) |
| 10. 汗が出にくくなっている。         | a. いいえ | b. はい ( ) |

11. 爪の形や色が変わってきた。 a. いいえ b. はい ( )
12. 爪の周りの皮膚が荒れる。 a. いいえ b. はい ( )
13. しみや白い斑点が出てきた。 a. いいえ b. はい ( )
14. 指を曲げたり伸ばしたりする事が  
少し不自由になった。 a. いいえ b. はい ( )
15. あかぎれやひびわれができる。 a. いいえ b. はい ( )
16. 丘疹(ブツブツ)やイボができてい  
る。 a. いいえ b. はい ( )
17. カサブタがあって剥すと  
赤肌(ビラン)がでる。 a. いいえ b. はい ( )
18. 潰瘍(穴があく)が出来て治らない。  
または広がってくる。 a. いいえ b. はい ( )
19. 結節(しこり)や隆起したところ  
がある。 a. いいえ b. はい ( )

《診 断》  
《結 果》

異常

無し

有り

[ 具体的指示、又は処置 ]

検査年月日 平成 年 月 日

診 断 医 \_\_\_\_\_ (印)

〈参考資料〉

自動車等の運転を行う業務（自動車運転手）

問 診 表

所 属

氏 名

昭和 年 月 日生

1. 自覚症状等の検査

頭痛、腰痛、胃症状等

2. 眼の検査

視 力 右 ( ) 左 ( )

視野等

3. 聴器の検査

聴力等 右 左

4. 平衡機能の検査

5. 胃腸の検査

6. 血圧測定

7. 上肢、頸部・腰部の機能検査

〈参考資料〉

調理・配膳等のため食品を取り扱う業務

問 診 表

所 属

氏 名

昭和 年 月 日生

1. 自覚症状等の検査  
(頭痛、神経痛等)
2. 伝染病の検査  
(1月ごとに1回) 別に実施
3. 寄生虫の検査 別に実施  
(2・3は実施済を確認すること)
4. 皮膚の検査  
(洗剤による皮膚の炎症)
5. 腰部の機能検査

〈参考資料〉

強烈な紫外線、赤外線又は可視光線にさらされる業務

問 診 表

所 属

氏 名

昭和 年 月 日生

1. 自覚症状等の検査  
頭痛 有 無 眼痛等 有 無
2. 眼及び皮膚の検査  
視力 右 ( ) 左 ( )
3. 皮膚の炎症等  
有 無

〈参考資料〉

V D T 従 事 者 調 査 表

所属 氏名 従事開始 年 月 日

以前に従事した機械作業名及びその期間			
現在従事している機械作業の種類及び作業時間	1 データ入力等作業	2 ワードプロセッサ	3 文書編集
	4 プログラム作成	5 CAD/CM作業	6 窓口業務
	7 予約業務	8 監視作業	9 その他

● あなたの最近の健康状態について、あてはまるところに✓をつけてください。

- |                                      |                                    |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 目がかれる       | <input type="checkbox"/> ものが二重に見える |
| <input type="checkbox"/> 目がいたむ       | <input type="checkbox"/> 肩、頸がこる    |
| <input type="checkbox"/> 目がかすむ       | <input type="checkbox"/> いらいらする    |
| <input type="checkbox"/> 涙がでる        | <input type="checkbox"/> 頭が重い      |
| <input type="checkbox"/> 目が赤くなる      | <input type="checkbox"/> 頭がいたい     |
| <input type="checkbox"/> ものがちらついて見える | <input type="checkbox"/> 吐き気がする    |

● 以下の病気、その他で、以前にかかったり、現在かかっているものがありましたら✓を付けてください。

- 高血圧 低血圧 妊娠中 流産 早産 胃潰瘍 十二指腸潰瘍 胃弱  
肝臓の病気 腎臓の病気 糖尿病 貧血 自律神経失調症 不眠症 眼の病気  
耳の病気 難聴 むちうち症 その他 ( )

(注) 肝臓・腎臓・眼・耳の病気に✓を付けた人は、その病名 ( )

● あなたが現在目の疲れの原因と思うことで、次の項目中あてはまるものがありましたら○をつけてください。

- |                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 1. 近くが見にくい            | 5. 作業時間が長すぎる |
| 2. メガネ(コンタクトレンズ)が合わない | 6. 休憩がとりにくい  |
| 3. 画面の文字が小さい          | 7. 寝不足である    |
| 4. 画面に物が映って見にくい       | 8. その他 ( )   |

実施年月日	問診検査結果	診断医師氏名印	事後措置指導区分	備考

(6) 平成4年度職員特別定期健康診断実施結果

検査項目 部局	有害薬品(1号)					紫外線(2号)					病原体(4号)					チェンソー(5号)					放射線				
	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員		
事務局・学生部 地域共同研究センター 保健管理センター	1	1	1	100	0	0	0	0	0	0	7	7	7	100	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2
教育学部	7	7	7	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	32	16
医学部	14	14	14	100	0	0	0	0	0	0	199	177	353	89	0	0	0	0	0	0	0	53	51	210	101
医学部附属病院	19	18	18	95	0	0	0	0	0	0	463	435	868	94	2	0	0	0	0	0	0	117	114	460	223
工学部	21	16	16	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24	94	43
農学部 大学院連合農学研究科 同 獣医学研究科	26	24	24	92	0	5	2	2	40	0	9	9	16	100	1	4	4	4	100	0	33	32	128	60	
教養部	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2
附属図書館	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療技術短期大学部	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工業短期大学部	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	88	80	80	91	0	5	2	2	40	0	678	628	1,244	93	3	4	4	4	100	0	237	231	932	447	

注：放射線の上段数字は問診及び皮膚の検査、下段数字は、血液の検査を示す。

調理配ぜんの上段数字は伝染病の検査、下段数字は寄生虫・皮膚及び腰部の機能検査を示す。

(2号)		理学療法士(4号)				深夜作業(6号)				自動車運転手(7号)				調理配せん(8号)				VDT作業従事者									
受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数	対象者	受診実人員	受診延人員	受診率	経過観察実施数						
%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%	人	人	人	人	人	%	人					
100 100	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	2	2	2	100	0	0	0	0	0		0	2	2	2	100	0
100 100	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	3	3	36	100		0	0	0	0		
96 96	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	3	3	3	100	0	20	20	240	100		0	27	27	27	100	0
97 97	0 0	2	2	2	100	0	253	253	253	100	0	0	0	0		0	0	0	0			0	7	7	7	100	0
100 96	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0			0	0	0	0		
97 97	0 1	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	2	2	24	100		0	0	0	0		
100 100	0 0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0			0	0	0	0		
	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0			0	12	12	12	100	0
	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0			0	0	0	0		
	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0			0	0	0	0		
97 97	0	2	2	2	100	0	253	253	253	100	0	5	5	5	100	0	25	25	300	100		0	48	48	48	100	0



### 3. 平成4年度保健管理センター利用状況（学生・職員）

区 分		学				
		学 部	大 学 院	医 短		
利 用 者 総 数	内 科 的 処 置	1,709 (108)	320 ( 15)	13 ( 1)		
	外 科 的 処 置	445 ( 17)	52 ( 3)	( )		
	整 形 外 科 的 処 置	284 ( 19)	26 ( 3)	1 ( )		
	眼 科 的 処 置	57 ( 16)	1 ( )	( )		
	耳 鼻 科 的 処 置	28 ( 4)	7 ( 1)	( )		
	皮 膚 科 的 処 置	89 ( 9)	24 ( 2)	( )		
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置	32 ( 4)	6 ( )	( )		
	精 神 神 経 科 的 処 置	413 ( )	14 ( )	8 ( )		
	泌 尿 器 科 的 処 置	5 ( 2)	1 ( )	( )		
	婦 人 科 的 処 置	40 ( 1)	( )	( )		
	そ の 他	1,717 ( 2)	270 ( )	1 ( )		
合 計	4,819 (182)	721 ( 24)	23 ( 1)			
利 用 者 の 内 訳	相 談	身 体 的 面	2,688	437	14	
		精 神 的 面	414	14	8	
		そ の 他	172	21		
		小 計	3,274	472	22	
	救 急 処 置	創 部 処 置	463	48		
		湿 布	213	20		
		洗 点 眼	7			
		投 薬	955	206	2	
		注 射	9	1		
		ベ ッ ド 休 養	59	2		
		そ の 他	4			
	小 計	1,710	277	2		
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	544	32	10	
		血 圧 測 定	114	50		
		心 電 図 検 査	42	23		
		血 液 検 査	赤 沈		1	
			血 糖 検 査	12	1	1
			肝 機 能 検 査			
			貧 血 検 査	16	1	
		採 血	45	8	1	
		糖 負 荷 試 験	3			
脳 波 検 査						
検 温		769	145			
診 察		736	183	3		
身 体 計 測		94	11			
そ の 他	5	4				
小 計	2,380	459	15			
そ の 他	救 急 薬 品 貸 出	99	1	1		
	証 明 書 発 行	1,445	248			
	そ の 他	体温計貸出し 1				
	小 計	1,545	249	1		
延 件 数		8,909	1,457	40		
健 康 診 断 実 施 数		6,187	642	80		

注：（ ）内の数は他の医療機関へ依頼した内数

生		職 員	合 計
工 短	夜間主コース		
30 ( 3)	15 ( 3)	1,549 ( 71)	3,636 (201)
2 ( )	( )	107 ( 2)	606 ( 22)
2 ( )	1 ( )	138 ( 2)	452 ( 24)
2 ( )	( )	10 ( 2)	70 ( 18)
( )	( )	71 ( 2)	106 ( 7)
1 ( )	( )	112 ( 1)	226 ( 12)
( )	( )	24 ( 1)	62 ( 5)
1 ( )	4 ( )	24 ( )	464 ( )
( )	( )	16 ( )	22 ( 2)
( )	( )	4 ( )	44 ( 1)
196 ( )	6 ( )	67 ( 1)	2,257 ( 3)
234 ( 3)	26 ( 3)	2,122 ( 82)	7,945 (295)
37	16	2,029	5,221
1	4	24	465
26	1	2	222
64	21	2,055	5,908
2		79	592
2		31	266
		4	11
9	3	1,374	2,549
1		27	38
2		13	76
			4
16	3	1,528	3,536
9	8	206	809
5	4	460	633
		34	99
		1	2
		32	46
		1	18
1		41	96
		5	8
4	2	309	1,229
8	2	565	1,497
12	1	33	151
1		8	18
40	17	1,695	4,606
		36	137
170	5	29	1,897
			1
170	5	65	2,035
290	46	5,343	16,085
318	146	738	8,111

平成4年度月別保健管理センター利用状況（学生）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月		
利用者 総数	内科的処置	233 ( 7 )	372 (13)	233 (14)	103 (10)	47 ( 7 )		
	外科的処置	41 ( 1 )	79 ( )	86 ( 4 )	51 ( 2 )	18 ( 2 )		
	整形外科的処置	22 ( 1 )	40 ( 9 )	79 ( 1 )	27 ( 4 )	2 ( )		
	眼科的処置	4 ( 1 )	4 ( 2 )	6 ( 4 )	6 ( 1 )	6 ( 2 )		
	耳鼻科的処置	2 ( )	4 ( 1 )	13 ( 3 )	( )	( )		
	皮膚科的処置	5 ( )	11 ( 3 )	14 ( )	10 ( )	4 ( )		
	歯科口腔外科的処置	1 ( )	3 ( 1 )	4 ( 1 )	1 ( )	( )		
	精神神経科的処置	50 ( )	18 ( )	119 ( )	60 ( )	7 ( )		
	泌尿器科的処置	1 ( )	2 ( 2 )	( )	( )	( )		
	婦人科的処置	2 ( )	4 ( )	5 ( )	4 ( )	2 ( )		
	その他	23 ( )	92 ( )	88 ( 1 )	722 ( )	408 ( )		
合 計	384 (10)	629 (31)	647 (28)	984 (17)	494 (11)			
利用者 の内 訳	相 談	身体的面	312	522	440	201	79	
		精神的面	50	18	119	60	7	
		その他	8	9	8	55	54	
		計	370	549	567	316	140	
	救 急 処 置	創部処置	43	82	85	55	22	
		湿布	13	26	64	19	3	
		洗点				2		
		投薬	111	110	146	53	13	
		注射	3		1		1	
		ベッド休養	9	6	11	6	3	
		その他		2				
	計	179	226	307	135	42		
	検 査 ・ そ の 他	尿検査	84	233	82	29	11	
		血圧測定	6	4	14	16	7	
		心電図検査	9	13	10	4		
		血液検査	赤沈					
			血糖検査		6	1	1	
			肝機能検査					
			貧血検査		1	7	1	
		採血		13	8	4		
		糖負荷試験				2		
		脳波検査						
		検温	106	83	91	25	11	
		診察	90	79	114	34	13	
		身体計測		1	9	20	13	
	その他	2	1	1				
	計	297	434	337	136	55		
	そ の 他	救急薬品貸出	2	11	13	18	11	
		証明書発行	13	72	67	649	343	
		その他						
計		15	83	80	667	354		
延 件 数		861	1,292	1,291	1,254	591		
健康診断実施数		3,422	2,637	10	19			

注：(1) ( )内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

(2) 健康診断実施数については、健康診断終了後別に詳細を報告する。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
90 (11)	111 ( 5)	159 (10)	109 (14)	101 ( 3)	109 ( 8)	42 ( 6)	1,709 (108)
41 ( 1)	35 ( 3)	32 ( 2)	16 ( 1)	24 ( 1)	8 ( )	14 ( )	445 ( 17)
25 ( )	28 ( 1)	31 ( 3)	16 ( )	4 ( )	3 ( )	7 ( )	284 ( 19)
7 ( 2)	4 ( 2)	6 ( 1)	6 ( )	1 ( )	3 ( )	4 ( 1)	57 ( 16)
( )	( )	3 ( )	( )	( )	1 ( )	5 ( )	28 ( 4)
13 ( 2)	11 ( 1)	14 ( 3)	5 ( )	( )	( )	2 ( )	89 ( 9)
3 ( )	1 ( )	2 ( )	8 ( 2)	3 ( )	3 ( )	3 ( )	32 ( 4)
12 ( )	16 ( )	9 ( )	31 ( )	55 ( )	5 ( )	31 ( )	413 ( )
( )	( )	( )	1 ( )	1 ( )	( )	( )	5 ( 2)
9 ( 1)	2 ( )	2 ( )	1 ( )	5 ( )	3 ( )	1 ( )	40 ( 1)
94 ( )	37 ( )	39 ( 1)	48 ( )	103 ( )	18 ( )	45 ( )	1,717 ( 2)
294 (17)	245 (12)	297 (20)	241 (17)	297 ( 4)	153 ( 8)	154 ( 7)	4,819 (182)
188	190	249	161	139	130	77	2,688
12	16	9	31	55	5	32	414
16	7	3	5	5	1	1	172
216	213	261	197	199	136	110	3,274
39	34	41	17	23	7	15	463
15	25	26	14	2	3	3	213
		4				1	7
61	82	98	83	88	77	33	955
	1	2			1		9
4	5	4	2	3	5	1	59
					2		4
119	147	175	116	116	95	53	1,710
19	7	46	13	9	7	4	544
13	13	7	17	6	5	6	114
4				1	1		42
		3	1				12
	4		2			1	16
1	4	3	3			9	45
1							3
34	71	79	75	80	91	23	769
57	68	75	58	57	75	16	736
17	5	3	14	3	3	6	94
		1					5
146	172	217	183	156	182	65	2,380
10	6	12	4	1	2	9	99
68	24	24	39	97	14	35	1,445
					1		1
78	30	36	43	98	17	44	1,545
559	562	689	539	569	430	272	8,909
9	84	6					6,187

平成4年度月別保健管理センター利用状況（大学院）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月		
利用者 総 数	内 科 的 処 置	31 ( 2 )	34 ( 1 )	18 ( )	30 ( 4 )	27 ( 1 )		
	外 科 的 処 置	( )	4 ( )	12 ( )	5 ( )	1 ( )		
	整 形 外 科 的 処 置	( )	1 ( 1 )	5 ( 1 )	1 ( )	3 ( 1 )		
	眼 科 的 処 置	( )	( )	( )	1 ( )	( )		
	耳 鼻 科 的 処 置	( )	1 ( )	2 ( 1 )	2 ( )	( )		
	皮 膚 科 的 処 置	2 ( )	2 ( )	4 ( )	3 ( )	3 ( )		
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置	( )	( )	1 ( )	( )	1 ( )		
	精 神 神 経 科 的 処 置	1 ( )	2 ( )	3 ( )	1 ( )	4 ( )		
	泌 尿 器 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	婦 人 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	そ の 他	11 ( )	46 ( )	27 ( )	84 ( )	16 ( )		
合 計	45 ( 2 )	90 ( 2 )	72 ( 2 )	127 ( 4 )	55 ( 2 )			
利 用 者 の 内 訳	相 談	身 体 的 面	33	42	42	42	35	
		精 神 的 面	1	2	3	1	4	
		そ の 他	2	3	3	8	1	
		計	36	47	48	51	40	
	救 急 処 置	創 部 処 置		3	12	6		
		湿 布			5		2	
		洗 点 眼						
		投 薬	19	18	18	17	11	
		注 射						
		ベ ッ ド 休 養				1		
		そ の 他						
	計	19	21	35	24	13		
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	7	4	4	4		
		血 圧 測 定		2	3	10	1	
		心 電 図 検 査	1	7		6	2	
		血 液 検 査	赤 沈					
			血 糖 検 査	1				
			肝 機 能 検 査					
			貧 血 検 査					
採 血		1	2		1			
糖 負 荷 試 験								
脳 波 検 査								
検 温		12	13	10	11	3		
診 察		16	18	16	20	6		
身 体 計 測								
そ の 他					3			
計	38	46	33	52	15			
そ の 他	救 急 薬 品 貸 出							
	証 明 書 発 行	9	43	24	76	15		
	そ の 他							
	計	9	43	24	76	15		
延 件 数		102	157	140	203	83		
健 康 診 断 実 施 数		355	185	1	24			

注：(1) ( )内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

(2) 健康診断実施数については、健康診断終了後別に詳細を報告する。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
33 ( 6)	36 ( )	37 ( )	24 ( )	21 ( )	16 ( )	13 ( 1)	320 ( 15)
11 ( )	7 ( )	( )	9 ( 3)	( )	2 ( )	1 ( )	52 ( 3)
6 ( )	1 ( )	3 ( )	2 ( )	2 ( )	2 ( )	( )	26 ( 3)
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1 ( )
( )	1 ( )	( )	( )	( )	1 ( )	( )	7 ( 1)
1 ( )	6 ( 1)	2 ( )	( )	( )	1 ( 1)	( )	24 ( 2)
( )	2 ( )	1 ( )	( )	1 ( )	( )	( )	6 ( )
1 ( )	( )	1 ( )	( )	( )	( )	1 ( )	14 ( )
( )	( )	1 ( )	( )	( )	( )	( )	1 ( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
20 ( )	9 ( )	8 ( )	11 ( )	13 ( )	13 ( )	12 ( )	270 ( )
72 ( 6)	62 ( 1)	53 ( )	46 ( 3)	37 ( )	35 ( 1)	27 ( 1)	721 ( 24)
51	53	44	35	24	22	14	437
1		1				1	14
		1	1	2			21
52	53	46	36	26	22	15	472
10	9	1	7				48
6	1	2	1	1	1	1	20
16	17	24	22	20	15	9	206
			1				1
			1				2
32	27	27	32	21	16	10	277
6	1	4	1	1			32
7	8	15	2		1	1	50
6			1				23
1							1
							1
			1				1
1			1			2	8
7	10	18	19	17	14	11	145
19	25	14	15	13	14	7	183
7	1	1	1	1			11
		1					4
54	45	53	41	32	29	21	459
					1		1
20	9	7	10	11	12	12	248
20	9	7	10	11	13	12	249
158	134	133	119	90	80	58	1,457
9	61	7					642

平成4年度月別保健管理センター利用状況（医療技術短期大学部）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月		
利 用 者 総 数	内 科 的 処 置	7 ( )	2 ( )	1 (1)	( )	1 ( )		
	外 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	整 形 外 科 的 処 置	( )	1 ( )	( )	( )	( )		
	眼 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	耳 鼻 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	皮 膚 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	歯 科 口 腔 外 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	精 神 神 経 科 的 処 置	1 ( )	7 ( )	( )	( )	( )		
	泌 尿 器 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	婦 人 科 的 処 置	( )	( )	( )	( )	( )		
	そ の 他	1 ( )	( )	( )	( )	( )		
	合 計	9 ( )	10 ( )	1 (1)	( )	1 ( )		
利 用 者 の 内 訳	相 談	身 体 的 面	7	3	1		1	
		精 神 的 面	1	7				
		そ の 他						
		計	8	10	1		1	
	救 急 処 置	創 部 処 置						
		湿 布						
		洗 点 眼						
		投 薬		2				
		注 射						
		ベ ッ ド 休 養						
		そ の 他						
	計		2					
	検 査 ・ そ の 他	尿 検 査	7		1		1	
		血 圧 測 定						
		心 電 図 検 査						
		血 液 検 査	赤 沈					
			血 糖 検 査	1				
			肝 機 能 検 査					
		貧 血 検 査						
		採 血	1					
		糖 負 荷 試 験						
		脳 波 検 査						
		検 温						
診 察			1	1				
身 体 計 測								
そ の 他								
計	9	1	2		1			
そ の 他	救 急 薬 品 貸 出	1						
	証 明 書 発 行							
	そ の 他							
	計	1						
延 件 数		18	13	3		2		
健 康 診 断 実 施 数		80						

注：(1) ( )内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

(2) 健康診断実施数については、健康診断終了後別に詳細を報告する。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
1 ( )	( )	1 ( )	( )	( )	( )	( )	13 ( 1 )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1 ( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	8 ( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1 ( )
1 ( )	( )	1 ( )	( )	( )	( )	( )	23 ( 1 )
1		1					14
							8
1		1					22
							2
							2
		1					10
							1
							1
1							3
1		1					15
							1
							1
2		2					40
							80



平成4年度月別保健管理センター利用状況（職員）

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月		
利用者 総数	内科的処置	101 ( 2 )	103 ( 2 )	190 ( 3 )	122 ( 12 )	100 ( 12 )		
	外科的処置	9 ( )	10 ( )	11 ( )	14 ( )	9 ( )		
	整形外科的処置	8 ( )	10 ( 1 )	19 ( )	9 ( )	7 ( )		
	眼科的処置	( )	( )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	( )		
	耳鼻科的処置	5 ( )	5 ( )	3 ( 1 )	7 ( 1 )	2 ( )		
	皮膚科的処置	5 ( )	6 ( )	17 ( 1 )	15 ( )	10 ( )		
	歯科口腔外科的処置	2 ( )	3 ( )	5 ( )	1 ( )	2 ( )		
	精神神経科的処置	1 ( )	2 ( )	2 ( )	1 ( )	1 ( )		
	泌尿器科的処置	9 ( )	5 ( )	1 ( )	1 ( )	( )		
	婦人科的処置	( )	( )	( )	( )	1 ( )		
	その他の	( )	2 ( )	3 ( )	6 ( )	6 ( )		
合計	140 ( 2 )	146 ( 3 )	252 ( 6 )	177 ( 14 )	138 ( 12 )			
利用者 の内 訳	相談	身体的面	139	142	247	170	131	
		精神的面	1	2	2	1	1	
		その他の					1	
		計	140	144	249	171	133	
	救急 処置	創部処置	5	9	5	3	7	
		湿布	3	1	5	3	1	
		洗点						
		投薬	89	89	141	102	68	
		注射	12	5	6	2		
		ベッド休養			2			
		その他の						
	計	109	104	159	110	76		
	検査・ その他	尿検査	14	18	38	15	10	
		血圧測定	36	44	92	40	32	
		心電図検査	2	2	4	1	1	
		血液検査	赤沈			1		
			血糖検査	1	1	14	2	1
			肝機能検査					
			貧血検査			1		
		採血	1	3	15	3	1	
		糖負荷試験			1	1		
脳波検査								
検温		21	15	25	16	9		
診察		46	34	62	39	35		
身体計測			2	4		2		
その他の			2	1				
計	121	119	259	118	91			
その他	救急薬品貸出				6	5		
	証明書発行		2	3				
	その他の							
	計		2	3	6	5		
延件数		370	369	670	405	305		
健康診断実施数		89	323	26	211			

注：(1) ( )内数字は、専門医に紹介した件数を内数で示す。

(2) 健康診断実施数については、健康診断終了後別に詳細を報告する。

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
147 (10)	151 ( 3)	130 ( 2)	109 ( )	150 ( 2)	134 ( 4)	112 (19)	1,549 ( 71)
15 ( )	7 ( )	3 ( )	5 ( )	8 ( )	4 ( 1)	12 ( 1)	107 ( 2)
12 ( )	20 ( )	15 ( 1)	7 ( )	9 ( )	11 ( )	11 ( )	138 ( 2)
2 ( )	( )	3 ( )	3 ( )	( )	( )	( )	10 ( 2)
3 ( )	1 ( )	2 ( )	1 ( )	2 ( )	6 ( )	34 ( )	71 ( 2)
9 ( )	10 ( )	6 ( )	8 ( )	7 ( )	9 ( )	10 ( )	112 ( 1)
1 ( )	4 ( 1)	1 ( )	1 ( )	1 ( )	2 ( )	1 ( )	24 ( 1)
2 ( )	3 ( )	3 ( )	2 ( )	1 ( )	3 ( )	3 ( )	24 ( )
( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	16 ( )
( )	( )	( )	1 ( )	( )	1 ( )	1 ( )	4 ( )
6 ( )	7 ( )	1 ( )	5 ( 1)	5 ( )	8 ( )	17 ( )	66 ( 1)
197 (10)	203 ( 4)	164 ( 3)	142 ( 1)	183 ( 2)	178 ( 5)	201 (20)	2,121 ( 82)
189	193	160	134	177	166	181	2,029
2	3	3	2	1	3	3	24
			1				2
191	196	163	137	178	169	184	2,055
14	8	3	1	7	6	11	79
4	7	2			3	2	31
2		1	1				4
101	136	138	111	144	131	124	1,374
		1		1			27
2	1		3	2	1	2	13
123	152	145	116	154	141	139	1,528
12	19	13	12	12	14	29	206
32	28	20	26	27	39	44	460
3	2	3	1	2	10	3	34
							1
2	4	1		2	1	3	32
							1
2	5	1		3	1	6	41
	1	1		1			5
17	28	40	24	47	44	23	309
50	51	56	29	60	63	40	565
	1	1	1	2	3	17	33
1			2		1	1	8
119	139	136	95	156	176	166	1,695
5	4	1	4	5	6		36
1	3			1	2	17	29
6	7	1	4	6	8	17	65
439	494	445	352	494	494	506	5,343
	62	27					738

## II 「健康のしおり」の発刊について

保健管理センターでは、昭和57年2月に「健康のしおり－健康管理－」を創刊号として発行して以来、学生が日常生活をしていく上に必要かつ一般的でしかも身近な問題を取り上げ、それを症状別・臓器別・疾病別等に分け、わかりやすく編集している。既に29号まで刊行し、学生及び教職員に配布して好評を得てきた。今回も前回に引続き健康のしおり30・31号を発行し配布するとともに、今後も引続き発行する予定である。

健康のしおり

1. -健康管理-
2. -健康づくり-
3. -心の健康-
4. -かぜ症候群-
5. -頭痛-
6. -尿検査で、尿糖(+)といわれたら-
7. -心臓の話-
8. -腹痛について-
9. -心雑音及び心音について-
10. -動悸について-
11. -尿潜血(+)といわれたら-
12. -蛋白質(+)といわれたら-
13. -血圧について-
14. -アルコールと消化器-
15. -アルコールと消化器(Ⅱ)-
16. -糖尿病-治療について-
17. -胃を悪くした時の話-
18. -糖尿病-治療について-その2
19. -甲状腺について-
20. -高血圧について-
21. -コレステロールと中性脂肪-
22. -狭心症と心筋梗塞-
23. -花粉症について-
24. -胃集団検診受診の勧め-
25. -カルシウムと骨粗しょう症-

26. -胃癌の治療（最近の動向）-
27. -便秘について-
28. -ウイルス肝炎と肝癌-
29. -エイズ（AIDS）について-
30. -肥満について-
31. -動脈硬化について-

なお、これらのことについてさらに詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいか分からないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター <0582>30-1111 内線 2811・2812

— 肥 満 に つ い て —

保健管理センター助手 白 木 尚

『肥満』は、見た目には太っていることを表していますが、医学的には体内貯蔵脂肪の量が異常に増加した状態をさしています。

肥満は、成人病やその他種々の病気の原因になりやすいといわれています。とくに、中高年からの肥満は、内臓や関節などに負担を与え、その衰えや老化を早めたり、寿命を縮めたりする可能性を含んでいます。

「それなら痩せればよいではないか」と思われるかもしれませんが、ただ痩せればよいと考えるのも実は危険なのです。肥満に対する正しい知識を身につけ、健康維持に気をつけながら、その予防に努めることが大切です。

最初に述べたように、一般に肥満とは、体に脂肪がたまり過ぎた状態をいいます。スポーツで筋肉がついたために体重が増えたり、病気が原因で体がむくみ、一見、太ったようにみえても、このような場合には、肥満とはいえません。では、具体的に体にどのくらい脂肪がたまり過ぎたら肥満と呼んでいるのでしょうか。肥満の有無を診断するためには体内貯蔵脂肪の総量を直接測ることが最も正確ですが、実際にはなかなか困難です。そこで、いろいろの簡便な方法によって判断されています。そこで、体のある一部分の脂肪を測って代用しています。肥満の判定には上腕背部+肩甲骨下部の皮下脂肪を皮脂厚計という器具にて測定し、男性で35mm以上、女性で45mm以上を異常と考えています。また、身長と体重の関係からの計算式によっても判断されています。一般に良く知られたものとしては、ブローカ桂指数と呼ばれ、 $[(身長 - 100) \times 0.9]$  kgから求められる体重を標準体重として、この標準体重より実体重が+20%越えていれば肥満と考えてよいでしょう。

これとは別に現在国際的に使われている肥満の指数にBMI (Body Mass Index) があります。これは $[体重 \text{ kg} \div (身長 \text{ m})^2]$ で求められ、日本人のBMIの正常値は男性で22~25、女性で19~24で、男性で26以上、女性で25以上が明らかな肥満と考えられています。

肥満のほとんどが、摂取するカロリーが消費するカロリーを上回っているために起こります。いわゆる食べ過ぎです。交通の発達や電化製品の普及など日常生活で体を動かすことが少なくなり、運動不足が肥満の一つの原因でもありますが、今では、食べ過ぎによる肥満がいちばんの原因です。

人間の食欲は、わたしたちの脳の奥の視床下部というところにある満腹中枢によってカロリーバランスの調節を行っています。しかし、肥満の人はバランスの調節が崩れ、おいしそうなものや自分の好物を見ると我慢できなくなり、たとえ空腹でなくてもそれを食べてしまうことが多く、その結果摂取するカロリーが多くなるのです。

食べ過ぎによる肥満の解消には、摂取するカロリーを制限しなくてはなりません。しかし、ただ食事を減らせばよいというわけではなく、体に必要不可欠の栄養素は必要量を満たすようにしながら、エネルギーのもととなる脂肪や糖を控えることが大切です。また、適度の運動もカロリーを消費するため、食事のコントロールとあわせて根気よく健康的な減量を行うことが必要です。運動は、各々の年齢などを考慮してきめることが重要ですが、具体的には、歩行を基本として、一日8000～10000歩をめやすとして、毎日行うことが良いとされています。



なお、これらのことについてさらに詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいかわからないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター 〈0582〉 30-1111 内線 2811・2812

## － 動脈硬化について －

保健管理センター助手 石森正敏

「ヒトは、血管とともに老いる。」という言葉があります。加齢とともにヒトの動脈も老化し、壁が肥厚し弾性を失い硬くなってきます。そして、この動脈硬化は、近年増加傾向にある心筋梗塞、脳卒中といった成人病の原因となります。動脈硬化は、食生活をはじめとするライフスタイルと強い関連があります。将来、動脈硬化が原因の病気にならないために、若いうちから十分気をつけていかななくてはなりません。

今までに、動脈硬化を発症あるいは進展させる原因（危険因子）がいくつか解ってきています。そして、生活の中から、危険因子を少しでも取り除く事によって、動脈硬化はある程度防ぐことができます。危険因子の代表的なものには、高血圧、高脂血症、喫煙、糖尿病、肥満、ストレスなどがあります。そして、このうち高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満の予防、治療には、いずれも適切な食事の摂取が非常に重要です。つまり、

- ①肥満にならない。食べ過ぎない。肥満は、高血圧、高脂血症、糖尿病の原因にもなります。
- ②脂肪を摂りすぎない。特に獣肉（豚、牛）の脂身、バター等の摂りすぎに注意する。これらは、カロリーも多い上に、中性脂肪やコレステロールを上昇させます。また、卵黄にもコレステロールが多く含まれているので注意を要します。
- ③食物繊維を多く含んだ食品（野菜、海藻、豆類など）を食べる。食物繊維には、コレステロールを下げる作用があり、また、カロリーを余り増やさず食事の量を増やし満腹感を得ることができます。
- ④砂糖の摂りすぎに注意する。摂りすぎは中性脂肪が増加します。
- ⑤アルコールは控える。やはり、中性脂肪が増加します。
- ⑥食塩を控える。

等が従来より重要と考えられています。

また、最近では、エスキモー人に心筋梗塞などの発症率が低いことの研究から、イワシやアジやサマといった魚に多く含まれているエイコサペンタエン酸という脂肪酸に動脈硬化を防ぐ作用があることが解ってきました。

以上を総合すると、魚と野菜や海藻が主体の昔ながらの日本食は、塩分の摂りすぎに注意すれば理想的な食事と言えるかもしれません。

また、適度な運動は、肥満や高脂血症を改善するだけでなく、ストレスを発散させる意味でも非常に有用と考えられます。しかし、動脈硬化が既に進行している場合や、重症の糖尿病や高血圧がある場合にはかえって危険を伴う場合もありますので注意を要します。

既に健康診断などで高血圧や高脂血症、糖尿病等を指摘されている人は、もちろん食事に気を付けることも重要ですが、適切な診断治療を受けるため、必ず医師の診察を受けることをお勧めします。



なお、これらのことについてさらに詳しく知りたい方は、保健管理センターへおいでください。

また、保健管理センターでは、心身の健康上の問題はもちろんのこと、誰に相談してよいかわからないようないろいろな悩み事についても相談にのっています。相談内容の秘密は守られますので気軽に利用してください。（電話でも受け付けます。）

身近な人達にも利用を勧めてください。

保健管理センター 〈0582〉 30-1111 内線 2811・2812



### Ⅲ 報 告 ・ 調 査

#### 1. エイズ講演会について

平成5年2月18日

学生・教職員 各位

岐阜大学保健管理センター

#### エイズ講演会について

このことについて、下記のとおり開催しますので、多数参加下さい。

記

日 時 平成5年3月4日(木) 14:30～

場 所 岐阜大学小講堂

講 師 大 西 弘 生 (岐阜大学医学部附属病院第1内科講師)

## H I V 感染症の基礎と臨床

岐阜大学医学部附属病院第1内科 大西弘生

エイズとはH I V (human immunodeficiency virus) 感染によって生じる後天性免疫不全症候群 (acquired immunodeficiency syndrome; AIDS) であり、免疫を担当する細胞の機能不全により種々の感染が生じた病態を総称しており、従って、広範な症状を呈する症候群である。H I V はレトロウイルスに属するRNAウイルスであるが、レトロウイルスは他のウイルスと異なり、特異な増殖様式を示す。すなわち、自己のRNAを鋳型として逆転写酵素の働きによりDNAを転写し、感染細胞の遺伝子DNAに組み込まれる(プロウイルス)。そしてしばらく眠った状態が続き、何等かの刺激により遺伝情報が発現されるとウイルスが感染細胞内で産生されるようになる。H I V は生体の免疫機構の中で重要な役割を担うリンパ球のヘルパーT細胞(CD4)に感染し、そのDNAに組み込まれる。その後、何等かの刺激により、ウイルスが産生されるようになると、感染CD4リンパ球は破壊され、細胞数が減少する。CD4リンパ球は、種々の感染に対する防御機構の中心的な役割を果たしており、その機能低下は通常の状態では病原性を示さないような微生物(細菌、真菌、ウイルス、寄生虫など)でも感染が成立し、これら感染症が発症する。H I V に感染してからエイズ発症までの臨床症状は、1) 感染初期の急性症状(発熱、発疹、リンパ節腫脹、咽頭痛など)、2) 全く無症状な無症候性キャリア、3) 持続性全身性リンパ節腫脹(3ヵ月以上にわたる全身2ヵ所以上の直径1cm以上のリンパ節腫脹)、4) エイズ関連症候群を経て、5) エイズとして発症する。そしてエイズと診断するためには寄生虫、真菌、細菌、ウイルスなどによる感染症の存在、CD4リンパ球が200/mm<sup>3</sup>以下であることが必要であるが、一旦これら感染症が発症すると、宿主の免疫能が破壊されていることから治療に対して抵抗性であることが多い。エイズの診断は、一般的には血中に存在するH I V 抗体を検出することによりおこなわれている。この抗体は感染後6~12週で出現するとされており、それ以前の感染の極めて早期では診断が困難な場合もあり、このような場合は抗体が陰性であっても、再検討が必要である。H I V の感染は、血液、体液を介するものであり、感染経路としては、1) 性接触による感染、2) 血液移入による感染、3) 母親から新生児への感染(経胎盤的子宮内感染、出産時の血液を介する感染、母乳を介しての出産後感染)が考えられている。しかしH I V の感染性は極めて低く、トイレ、風呂、食器の共用などの通常の日常生活で感染が成立することはなく、また、蚊を介する感染もないとされている。不特定多数の性交渉では危険な行動(例えばコンドームを使用しない性交、肛門性交、性器具の共用など)を避けること、正しい知識を持つことにより予防は可能である。

## 2. 健康診断受検率について

定期健康診断の受検率は、昭和57年度が92.7%であった。それが、だんだん悪くなり、昭和62年度は、62.3%となった（表1・2・3、図1・2）。

平成元年度から受検を促すため各学部の協力を得て資料1を各学部に掲示するとともに、資料1・2を学生一人一人に配布した。また、各学部の教官及び事務職員の絶大なる協力が得られた結果、平成4年度は95.5%までに回復した。今後も努力して行きたいと考えているので協力をお願いしたい。

### 定期健康診断受検率

表 1 学 部 別

学部 年度	教育学部	医学部	工 学 部		農学部	教養部		備 考
			昼 間	夜 間				
53	93.8%	92.9%	95.7%	—%	95.1%	93.3%	93.6%	
54	94.1	98.4	90.3	—	93.3	93.2	93.5	共通一次試験開始
55	93.3	95.0	88.7	—	95.7	93.4	92.8	
56	95.4	96.0	89.8	—	92.6	90.1	91.5	
57	94.1	83.7	91.5	—	98.0	93.1	92.7	
58	94.8	82.0	87.6	—	93.7	86.1	88.4	
59	89.8	73.9	86.4	—	90.1	87.9	87.8	各学部等の校舎で実施
60	95.5	75.6	86.7	—	91.1	74.7	81.3	統合移転し保健管理センターで実施
61	89.0	61.0	78.7	—	90.9	70.2	75.9	
62	76.8	42.0	62.5	—	86.5	52.1	62.3	各学部等の協力なし
63	81.3	47.0	67.3	—	70.9	58.7	63.5	
元	86.8	48.6	87.2	—	84.6	67.3	74.3	受検促進のための資料配布
2	95.0	47.7	91.5	—	89.7	92.9	89.3	大学入試センター試験開始 受検促進のための資料配布 各学部等の協力あり
3	94.0	77.9	91.4	—	97.4	95.7	93.5	
4	97.4	91.4	93.1	90.2	98.0	95.9	95.5	

※ 大学院、医療技術・工業短期大学部を除く

表 2 学 年 別

年度 \ 学年	1	2	3	4	5	6		備 考
53	96.2%	90.5%	95.0%	94.6%	—%	—%	93.6%	
54	97.9	88.8	91.5	93.6	—	—	93.5	
55	96.9	90.1	91.9	92.5	—	—	92.8	
56	96.7	83.7	92.7	92.5	—	—	91.5	
57	94.3	91.9	95.9	92.4	—	—	92.7	
58	95.3	78.6	90.2	93.3	—	—	88.4	
59	95.3	81.3	83.8	92.6	—	—	87.8	
60	77.6	72.6	88.0	93.9	—	—	81.3	
61	81.5	59.7	81.4	89.3	—	—	75.9	
62	67.6	45.0	56.7	87.4	—	—	62.3	
63	77.5	41.3	60.2	84.4	—	—	63.8	
元	85.9	50.0	79.6	84.8	46.8	88.7	74.3	
2	97.4	88.6	91.0	84.5	56.8	93.7	89.3	
3	97.5	94.1	96.1	87.4	66.5	96.0	93.5	
4	98.1	93.7	97.5	93.7	83.5	99.1	95.5	

※ 大学院、医療技術・工業短期大学部を除く

表 3

年度 \ 学年	大 学 院	工業短期大学部	医 療 技 術 短期大学部	備 考
53	89.2%	59.8%	—	
54	94.6	63.8	—	
55	89.4	61.1	—	
56	93.3	69.4	—	工学部移転開始
57	94.3	67.5	—	
58	87.0	66.7	—	
59	85.0	66.2	—	統合移転し保健管理センターで実施
60	83.7	67.4	—	
61	80.9	70.4	—	各学部等の協力なし
62	86.3	70.6	—	
63	80.4	72.5	—	受検促進のための資料配布
元	83.4	67.7	—	
2	82.5	68.2	—	受検促進のための資料配布 各学部等の協力あり
3	87.0	75.2	—	
4	83.9	77.8	100.0%	

図1 定期健康診断受検率（学部別）

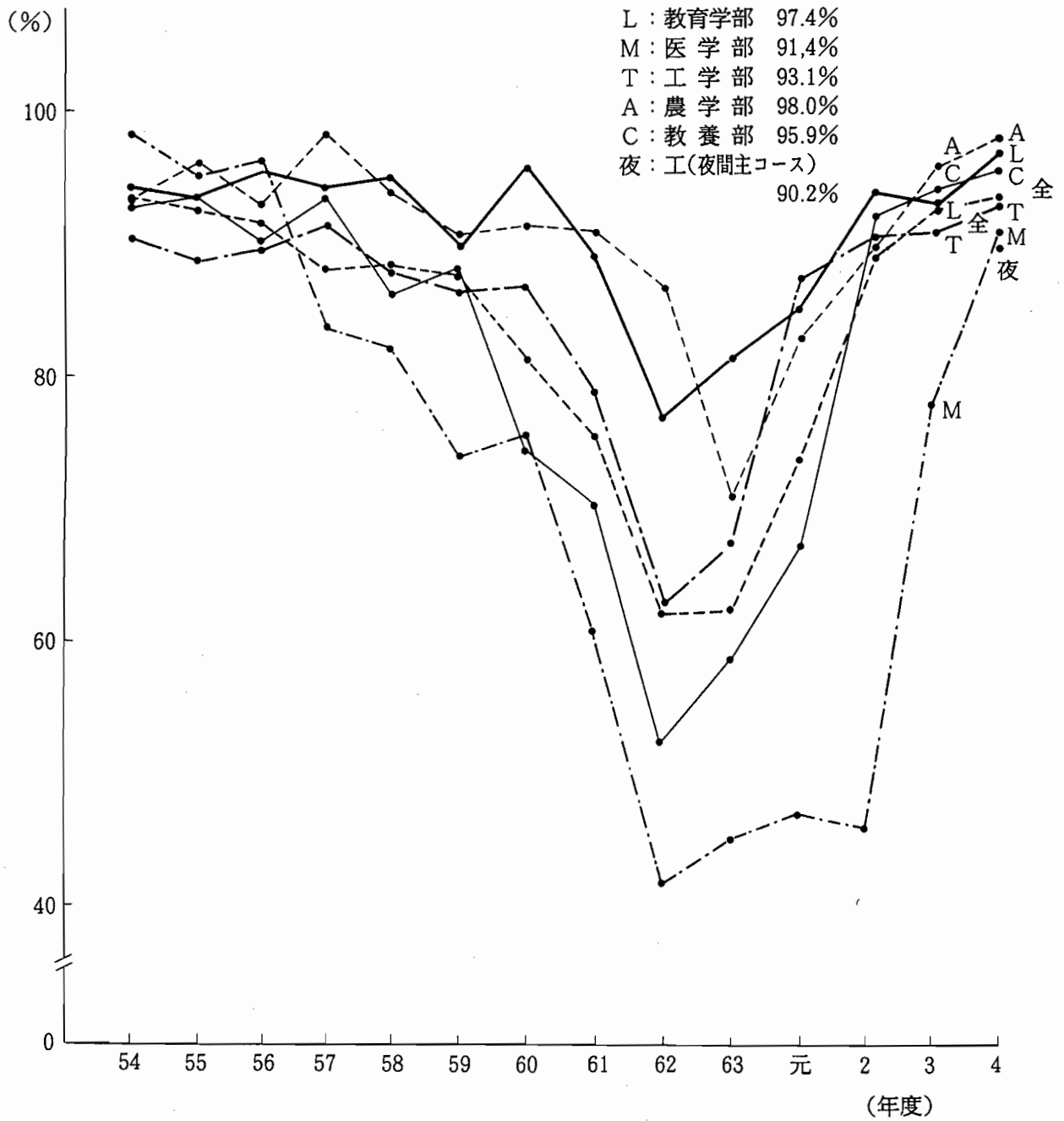
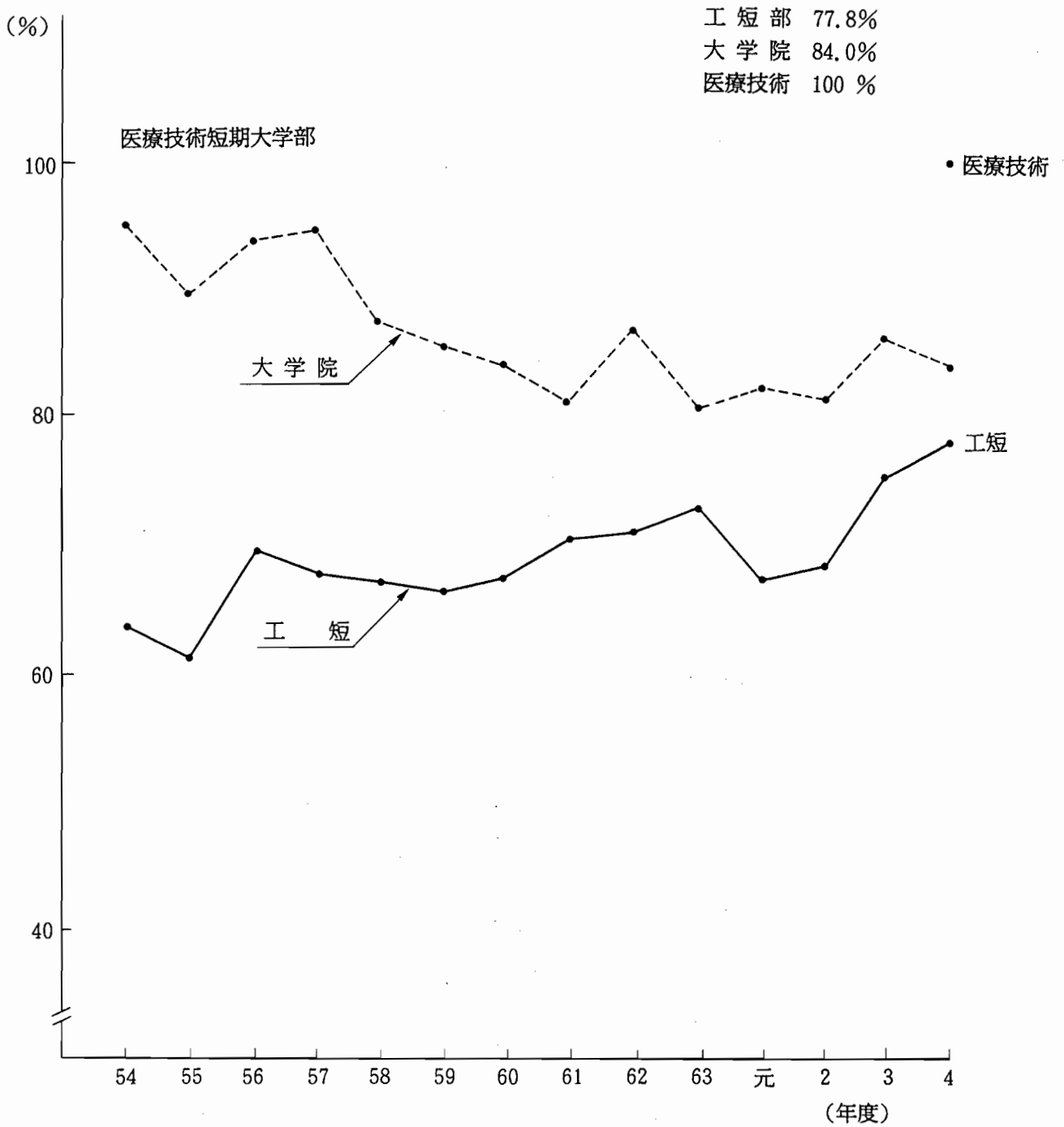


图2 定期健康診断受検率



平成元年度から学生全員にチラシ（〈資料1〉、〈資料2〉）を配布し、定期健康診断の受検率向上の努力をしている。

〈資料1〉

### 定期健康診断について

平成4年度の定期健康診断を別紙のように実施します。

日程等よく確かめて必ず受けるようにして下さい。

定期健康診断を受けない学生は、健康診断書等の発行が出来ません。

また、指定日に受けられない学生は、都合の良い日（健康診断日を確認すること）に受けて下さい。

保健管理センター

平成4年度 定期健康診断実施日程表

健康診断日	曜日	対 象	実施場所	実施時間
4・14	火	教育学部部（4年・特殊専攻、その他）	保健管理センター	13：00～16：00
4・15	水	教養部（2年）	〃	〃
4・16	木	工学部（4年）	〃	〃
4・17	金	工業短期大学部（3年・2年の半数）	〃	17：30～20：00
4・21	火	医学部・院生（全学年）・医短（1年）	医 学 部	11：00～14：00
4・22	水	教養部（2年） ※X線撮影場所2ヶ所	保健管理センター	13：00～16：00
4・23	木	農学部（4～6年） 農・連農・連獣院生（全学年） 工院生（修士2年）	〃	〃
4・24	金	農学部（3年、その他） 工院生（後期）	〃	〃
5・6	水	教養部（2年）	〃	〃
5・7	木	工学部（3年、その他）	〃	〃
5・8	金	工短（2年の半数） 教養部（夜間主1年）	〃	17：30～20：00
5・12	火	教育学部（3年） 工院生（前期1年）※X線撮影場所2ヶ所	〃	13：00～16：00
5・13	水	教養部（1年）	〃	〃
5・20	水	教養部（1年）	〃	〃
5・27	水	教養部（1年） ※X線撮影場所2ヶ所	〃	〃

注：学生の検査項目…身長、体重、視力検査、尿検査（蛋白・糖）、胸部X線間接撮影、内科検診

## 健康診断は何のためにするのでしょうか？

- 目的
1. 現在の健康状態を把握するため
  2. 健康の大切さを再認識するため
  3. 健康を維持・増進し、勉学の能率をあげるため
  4. 病気、身体の異常を早く発見し、早く治すため

★ 注意 (早く健康診断が終了するために協力しましょう)

- ※ 健康診断を受けなかった学生には、奨学生出願・競技会出場・免許取得・大学院進学・就職などに際し、必要な健康診断書が発行できないこととなりますので、十分に注意して下さい。
- ※ 受検当日には、必ず学生証を携帯して、係員に健診済の印を（レントゲン撮影時）押してもらうようにして下さい。
- ※ 女子学生は、薄い白のTシャツで飾り（ワンポイント、ラメ、ボタンなど）のついていないものを着て健康診断を受けて下さい。
- ※ ネックレスなどは、必ずはずしてから健康診断を受けて下さい。
- ※ 髪の毛の長い人は、必ず束ねて上へ上げてから健康診断を受けて下さい。

### あなたはだいじょうぶ？ 肥満度チェック

1. まず標準体重を出してください。

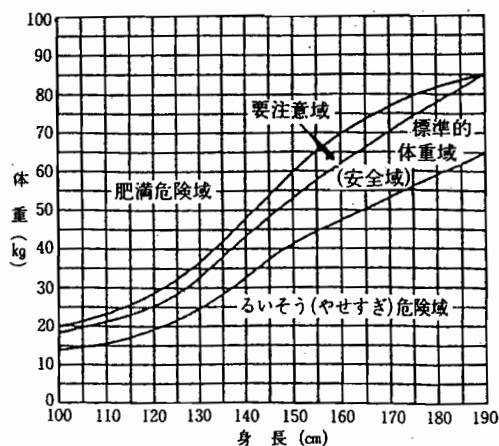
$$\text{あなたの身長} - 100 \times 0.9 = \text{あなたの標準体重}$$

2. 次に肥満度チェックの計算をしてください。

$$\frac{\text{あなたの現在の体重} - \text{あなたの標準体重}}{\text{あなたの標準体重}} \times 100 = \text{あなたの肥満度 \%}$$

さて、いかがでしたか？ マイナス（やせている）ですか、プラス（太っている）ですか？ 20代から体重にあまり変化のない方は心配ありませんが、最近太りはじめて肥満度が10%~20%の方は、食事をコントロールして10%以内にしたいものです。そして、肥満度20%以上の方は、早急に食生活を変える必要があります。20%以上の人の成人病発生率はとても高いのです。健康な人生を楽しむためには、ウェイト・コントロールを無視するわけにはいかないのです。

#### ■あなたの体重は？

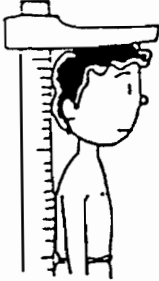


厚生省栄養課「肥満指導の手びき」より



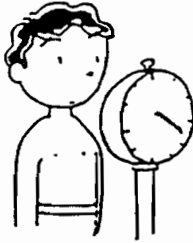
## 1. 自分の身体を知ろう

### ● 身長



どれくらい背が伸びているかを確認するため。  
背筋を伸ばす。

### ● 体重



体重が異常に増えたり減ったりしているのは、健康の注意信号です。

### ● 視力検査



目はちゃんと見えるか。  
裸眼視力はどれだけか、  
矯正視力（メガネ・コンタクト）は適当であるかを調べます。

### ● 内科診察



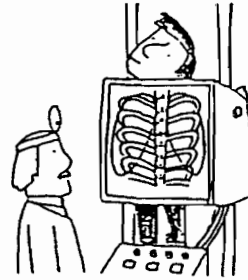
栄養・背骨・皮膚・心臓・肺などに病気や異常がないか調べます。

### ● 尿検査



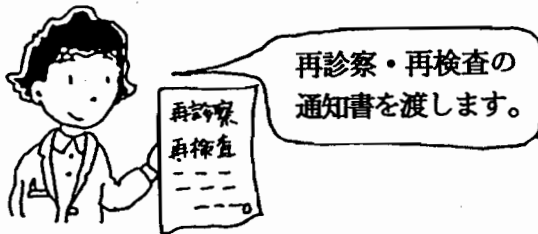
腎臓病・糖尿病などにかかっていないかを調べます。

### ● 胸部X線撮影



結核にかかっていないか、心臓に異常がないかなどを調べます。

## 2. 問題点が見つかったら、解決策を考えよう



※ 再検診・再検査の通知書もらった人は、指定日に保健管理センターへ来て、診察、検査を必ず受けて下さい。

他の医療機関へは行かないで、まず、保健管理センターへ来て、保健指導・診察などを受け、生活改善に努めて下さい。必要に応じて医療機関も紹介します。

〈資料3〉

健康診断実施について

岐阜大学（平成4年、5、1）

I

- 1) 健康診断：1. レントゲン検査（胸部間接撮影）  
2. 身体計測（身長・体重・視力）  
3. 尿検査（学生、教職員共ウリスティックス試験紙使用）  
4. 血圧測定（教職員は全員）  
5. 内科診察  
6. 血清総コレステロール検査、中性脂肪検査、貧血検査、肝機能検査（教職員の35才と40才以上）

- 2) 再検査：1. レントゲン検査：要精密検査を指示された者－胸部直接撮影・赤沈・診察など  
2. 尿検査

蛋白尿：初回検査(±)以上の者。早朝尿・来室時尿の検査を行う

注：クリニテック（尿分析器）(±) (+)・スルホ(±) (+)・スルホ後加熱(-)(±)・煮沸(-)(±)・潜血(-)(±)は放置（蛋白尿について指導をする）

※ 前回要観察に指示されている者は、別に保健管理医の指導を受けるようにすすめる 糖尿：初回検査(±)以上の者

注：クリニテック(尿分析器)・テステープ・血糖検査を行い、保健管理医の指示によりGTTを行なう。その結果は、保健管理医の指導を受けるように勧める

3. 血圧測定：教職員⇔最高血圧 150以上 90以下・最低血圧 90以上の者  
4. 内科診察：再診察・心電図などを指示された者

診察・心電図を行い保健管理医の指導を受けるようにすすめる

再検査の結果、精密検査の必要な者には、検査結果を記入した依頼書を発行、医療機関への受診をすすめる。その結果により、その後の保健指導（継続観察）を行う

- II 特別健康診断：1. RI・放射線・病原体・チェンソー等取扱者・特定有害業務従事者等・給食等関係者・タイピスト・理学療法士・夜勤者・自動車運転手などに該当する学生・教職員に対し、所定の問診・診察・検査を行う  
2. これらの結果については、保健管理医の指導を受けるように勧め、精密検査の必要な者には、検査結果を記入した依頼書を発行、医療機関への受診を勧める。その結果により、その後の保健指導（継続観察）を行う

- III 新入生健康調査・個別面接：1. 健康管理カード・UPI・面接時の印象などから新入生の心身の健康状態を把握する

2. これらの総合判定により要再面接者に再面接を行う

### 3. 平成4年度 休学・退学・除籍者調べ

休学者

(学部、工業短期大学部)

学部別		教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
病気の ため	精神障害	1				1		
	結核							
	その他	1	1	2	2	6		
	小計	2	1	2	2	7		
一身上の都合		25	5	47	13	90	6	
家庭の都合					1	1		
勤務の都合								
その他								
合計		27	6	49	16	98	6	

(大学院)

学部別		医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
病気の ため	精神障害							
	結核							
	その他							
	小計							
一身上の都合		2	2	3	7	2		
家庭の都合								
勤務の都合								
その他								
合計		2	2	3	7	2		

## 退学者

(学部、工業短期大学部)

学部別		教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
病 気 の た め	精神障害							
	結核							
	その他							
	小計							
一身上の都合		13	3	31	5	52	18	
家庭の都合							2	
勤務の都合				1		1		
その他								
小計		13	3	32	5	53	20	
合計		13	3	32	5	53	20	

(大学院)

学部別		医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
病 気 の た め	精神障害							
	結核							
	その他							
	小計							
一身上の都合			3	7	10		2	
家庭の都合								
勤務の都合								
その他								
小計			3	7	10		2	
合計			3	7	10		2	

除籍者

(学部、工業短期大学部)

学部別		教育学部	医学部	工学部	農学部	合計	工短	備考
死亡	病気		1		1	2		
	事故		1		1	2	1	
	自殺							
	その他			5		5		
	小計		2	5	2	9	1	
その他							5	
合計			2	5	2	9	6	

(大学院)

学部別		医学	工学	農学	合計	連合農学	連合獣医学	備考
死亡	病気							
	事故							
	自殺							
	その他							
	小計							
その他								
合計								

該当者なし

## IV 保健管理センター規則等

### 1) 岐阜大学保健管理委員会規則

(趣旨)

第1条 岐阜大学（岐阜大学医療技術短期大学部（以下「医療技術短期大学部」という。）及び岐阜大学工業短期大学部（以下「工業短期大学部」という。）を含む。以下「本学」という。）における学生及び職員の保健管理に関する基本的な事項を審議するため、本学に岐阜大学保健管理委員会（以下「委員会」という。）を置き、委員会に関し必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(組織)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

一 学長

二 各学部長、教養部長、大学院連合農学研究科長、大学院連合獣医学研究科長、医療技術短期大学部部長及び工業短期大学部部長

三 医学部附属病院長

四 保健管理センター所長

五 事務局長

六 学生部長

七 その他学長が必要と認める者

2 前項第7号に規定する委員は、学長が委嘱し、その任期は1年とし、再任を妨げない。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

一 保健管理の基本方針に関する事項

二 環境衛生の維持改善に関する事項

三 保健管理センターの組織及び運営に関する重要事項

四 保健管理センターの所長及び教官の人事に関する事項

五 その他保健管理に関する重要事項

2 前項第4号に掲げる事項について審議する場合には、前条第1項第5号及び第7号に規定する委員を除くものとする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、学長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(委員以外の者の出席)

第5条 委員会が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させることができる。

(会 議)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。

(専門委員会)

第7条 委員会は、特定の事項を調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の委員は、委員長が委嘱する。

(幹 事)

第8条 委員会に幹事を置き、庶務部長及び学生部次長をもって充てる。

2 幹事は、委員会の事務を処理する。

附 則

この規則は、昭和49年7月16日から施行する。

附 則

この規則は、平成元年6月22日から施行し、この規則による改正後の規則の規定は平成元年5月29日から適用する。

附 則

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成3年10月1日から施行する。

## 2) 岐阜大学保健管理センター規則

(趣 旨)

第1条 岐阜大学保健管理センター（以下「保健管理センター」という。）は、岐阜大学（岐阜大学医療技術短期大学部（以下「医療技術短期大学部」という。）及び岐阜大学工業短期大学部（以下「工業短期大学部」という。）を含む。以下「本学」という。）における学生及び職員の心身の健康の保持増進を図るものとし、保健管理センターの組織及び運営に関し必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(業 務)

第2条 保健管理センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

一 学内の保健計画の立案について指導援助すること。

- 二 定期及び臨時の健康診断の業務を行うこと。
- 三 健康相談に応じること。
- 四 救急処置を行うこと。
- 五 健康診断の事後措置等健康の保持増進について必要な指導を行うこと。
- 六 学内の環境衛生及び伝染病予防について指導援助すること。
- 七 保健管理の充実向上のための調査・研究を行うこと。
- 八 その他健康の保持増進について必要な専門的業務を行うこと。

(組 織)

第3条 保健管理センターに次の職員を置く。

- 一 所長
- 二 保健管理医
- 三 カウンセラー
- 四 技術職員
- 五 事務職員

(分 室)

第4条 保健管理センターには、必要に応じ分室を置くことができる。

- 2 分室に関し必要な事項は、別に定める。

(所長及び保健管理医等)

第5条 所長は、本学の教授をもって充て、保健管理センターの業務を掌理する。

- 2 保健管理医及びカウンセラーは、本学の教官をもって充て、保健管理に関する専門的業務を行う。
- 3 前2項に規定する所長及び教官の選考に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会)

第6条 保健管理センターに保健管理センター運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

- 2 委員会は、所長の諮問に応じ、保健管理センターの運営に関する具体的な方策その他必要な事項を審議する。

(委員会の組織)

第7条 委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- 一 所長
- 二 学生部長
- 三 保健管理医
- 四 カウンセラー
- 五 学生相談室員



六 学校医

七 各学部、教養部及び工業短期大学部から選出された教官 各1人

八 庶務部長

九 学生部次長

十 その他委員会が必要と認める者

2 前項第7号及び第10号に規定する委員は、学長が委嘱し、その任期は、1年とし、再任を妨げない。

(会 議)

第8条 所長は、委員会を招集し、その議長となる。

(事 務)

第9条 保健管理センターに関する事務は、当分の間、学生部厚生課において処理する。

附 則

- 1 この規則は、昭和49年7月16日から施行する。
- 2 第2条の規定にかかわらず、当分の間、同条第2号に規定する業務のうち職員に係る部分については庶務部人事課、学生に係る部分については学生部厚生課において、それぞれ処理するものとする。

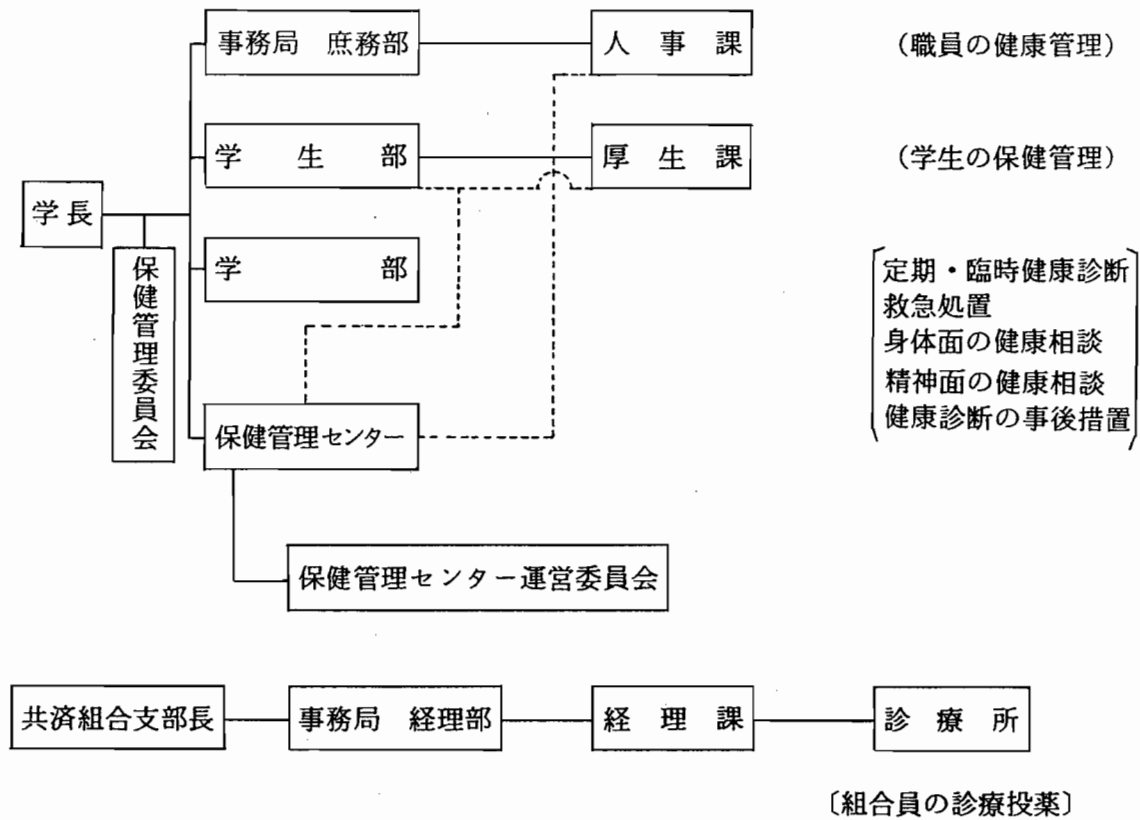
附 則

この規則は、昭和55年12月18日から施行し、昭和55年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成3年10月1日から施行する。

3) 保健管理機構略図



4) 保健管理医・学校医及び学生相談室員の担当日時

柳戸地区 岐阜市柳戸1番1

〈0582〉30-1111

曜日	担当者	専門科目	担当時間
月	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	9:00～12:00
	㊦ 足立助手	内科	9:00～17:00
	㊧ 橘助教授	心理学	15:00～17:00
火	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	9:00～12:00
	㊦ 足立助手	内科	13:00～17:00
	㊧ 返田教授	心理学	11:00～13:00
水	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	13:00～17:00
	㊦ 足立助手	内科	13:00～17:00
	㊦ 鷹津助手	内科	9:00～12:00
	㊧ 馬路教授	食物学	10:00～12:00
木	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	9:00～12:00
	㊦ 平野医師	内科	12:00～14:00
	㊧ 加藤助手	内科	14:00～17:00
	㊧ 松岡助教授	保健体育	10:00～12:00
金	㊦ 田中教授	神経精神科	9:00～17:00
	㊦ 白木助手	内科	13:00～17:00
	㊦ 足立助手	内科	9:00～12:00
	㊧ 古田(善)教授	保健体育	13:00～15:00

毎週金曜日(本学の休学日の金曜日は除く)は、午後8時まで開設しています。

司地区 岐阜市司町40

〈0582〉65-1241

曜日	担当者	専門科目	担当時間
月	㊧ 宮田(政)助手	内科	9:00～13:00
火	㊦ 今枝助教授	放射線科	13:00～14:00
	㊦ 富田(剛)講師	眼科	9:00～10:00
木	㊦ 伊藤講師	耳鼻咽喉科	9:00～10:00
金	㊦ 古田助教授	外科	11:00～12:00
	㊦ 和田講師	整形外科	13:00～14:00
	㊧ 若林教授	神経精神科	10:00～12:00

・ 司地区での診療・相談を希望する者は、必ず事前に保健管理センター又は、医学部学務課厚生係に申し出て係員の指示に従ってください。

※ 保健管理医は㊦・学校医は㊦・学生相談室員は㊧で示す。

5) 関係職員 (平成4年度)

(平成 4.12. 1 現在)

○保健管理委員会委員

学	長	加	藤	晃
教 育 学 部	長	松	岡	三 良
医 学 部	長	磯	野	日 出 夫
工 学 部	長	佐	々 木	堂
農 学 部	長	園	田	洋 次
教 養 部	長	堀	越	智
大学院連合農学研究科	長	田	中	克 英
大学院連合獣医学研究科	長	金	城	俊 夫
工業短期大学部	部長	水	谷	重 喜
医学部附属病院	長	山	田	弘
保健管理センター	所長	平	川	千 里
事務局	長	竹	田	弘
学 生 部	長	仲	野	良 紀

○保健管理センター運営委員会委員

保健管理センター	所長	平	川	千 里
学 生 部	長	仲	野	良 紀
保 健 管 理 医		田	中	實
”		白	木	尚
”		足	立	定 司
教 育 学 部 教 授		小 山	田	隆 明
”		馬	路	泰 藏
”		古	田	善 伯
教 育 学 部 助 教 授		橘		良 治
医 学 部 教 授		若	林	慎 一 郎
工 学 部 教 授		森	杉	壽 芳
農 学 部 助 教 授		福	士	秀 人
教 養 部 教 授		松	田	之 利

教 養 部 教 授  
 " 助 教 授  
 工 業 短 期 大 学 部 教 授  
 医 療 技 術 短 期 大 学 部 教 授  
 医 学 部 助 教 授  
 " 助 手  
 " "  
 " "  
 医 学 部 附 属 病 院 助 教 授  
 " 講 師  
 " 助 手  
 " 医 員  
 庶 務 部 長  
 学 生 部 次 長  
 開 業 医

返 田 健  
 松 岡 敏 男  
 渡 邊 貞 司  
 山 本 典 子  
 古 田 智 彦  
 鷹 津 久 登  
 杉 山 和 久  
 小 島 俊 己  
 今 枝 孟 義  
 和 田 栄 二  
 加 藤 則 廣  
 森 田 浩 之  
 原 田 行 造  
 横 山 一 步  
 平 野 高 弘

○保健管理センター

所 長 (併) 医 学 部 教 授  
 保 健 管 理 医 教 授  
 " 助 手  
 " "  
 保 健 婦 婦  
 看 護 婦  
 " "  
 "

平 川 千 里  
 田 中 實  
 白 木 尚  
 足 立 定 司  
 中 尾 け さ じ  
 丹 羽 美 穂 子  
 山 中 栄 子  
 栗 本 良 子

(柳戸地区)

学 生 相 談 室 員 教 育 学 部 教 授  
 " " 教 授  
 " " 助 教 授  
 " 教 養 部 教 授  
 " " 助 教 授  
 " 医 学 部 附 属 病 院 助 手

馬 路 泰 藏  
 古 田 善 伯  
 橘 良 治  
 返 田 健  
 松 岡 敏 男  
 加 藤 則 廣

学 校 医	医学部附属病院助手	加	藤	則	廣
”	医 学 部 助 手	鷹	津	久	登
”	開 業 医	平	野	高	弘

(司地区)

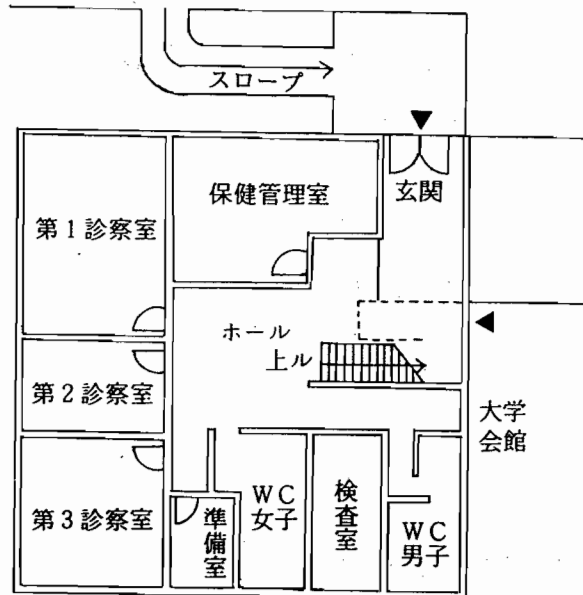
学生相談室員	医 学 部 教 授	若	林	慎 一 郎
”	医 学 部 助 手	鷹	津	久 登
学 校 医	医学部助教授	古	田	智 彦
”	” 助 手	杉	山	和 久
”	” 助 手	小	島	俊 己
”	医学部附属病院助教授	今	枝	孟 義
”	” 講 師	和	田	栄 二
”	” 医 員	森	田	浩 之

○保健管理センターに関する事務担当課（学生部厚生課）

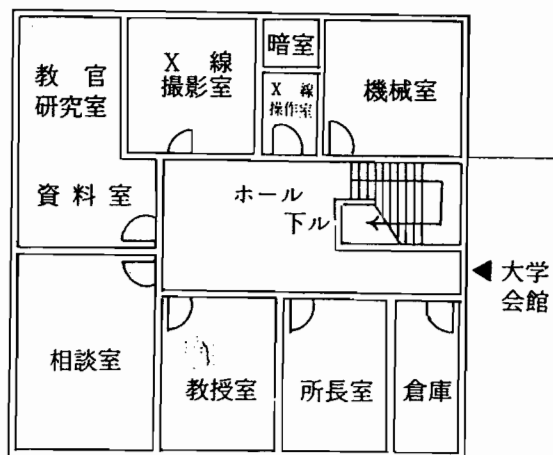
厚生課長	文 部 事 務 官	中	島	庸 介
保健係長	”	篠	田	信 幸
” 係員	”	名	和	貴 子

6) 建物平面図

1 階 (260 m<sup>2</sup>)



2 階 (265.1 m<sup>2</sup>)



## 7) 主要設備備品

品名	規格	数量
スキルメータ・レサシ・アン (CPR訓練用マネキン)	ノルウェーレールダル社製	2
グルコースアナライザー	米国 YSI 社製23A型	1
顕微鏡	オリンパスEHS 423	1
〃	オリンパスBHS 111	1
写真機	ニコンF 2	1
スライド映写機	フジックスSPT 5000	1
〃	エルモ HP 2450 DX	1
〃	マスターハイルックスズーム 300	1
複写機	リコーFT 4510 S	1
映写機	エルモA-33	1
〃	エルモST-800 8 $\frac{1}{4}$ "	1
〃	キャビン4A・アタッチュ	1
〃	SLネオビジョン102 S型	1
撮影機	エルモ600S 8 $\frac{1}{4}$ "	1
X線撮影機	東芝KXO-15型	1
心電計	3要素自動 FD-36	1
〃	TR-1 英国レイノルズメディカル社製	2
遠心機	久保田卓上用 KC-25A	1
〃	ヘマトクリット用 KH-120M	1
マイクロ波治療機	ミナト医科学(株)製MT-300 N型	1
脳波計	三栄側器 IA12-14 E型	1
脳波分析装置	三栄側器 7 P11型	1
自動血球測定器	東亜医用電子(株)製 CC-130 システム	1
ローリングミキサー	RM-810 東亜医用電子株式会社	2
間接シャーカステン	オリオン製 ORS-4013型	1
ファイバースコープ	オリンパス OES	1
高輝度光源装置	オリンパス CLV-F10	1



品 名	規 格	数 量
電子走査超音波診断装置	アロカ製 SSD-210	1
英文タイプライター	トライアंक製 ガブリエル 5000	1
ワードプロセッサ	エプソン PWP-1000GT	1
パーソナルコンピューター	NECPC-9801 NS-20	1
〃	エプソン PC-286 LS-H2O	1
テレビ	ソニー-KV 1300 外	4
ビデオコーダー	ソニー-SL 7100	1
〃	ナショナル AG 2700	1
パーソナルコンポネントステレオ	SONY MHC-P 77	1
上皿天秤	ヤガミ US-120	1
〃	メトラ社製 AE240 (2レンジ)	1
アイソパワーエルゴ メーターシステム	竹井機器製	1
全自動血圧計架台付	日本コーリン製 BP-203 RV型	1
血圧計	アコマ標準水銀	5
〃	ヤガミ スタンド式 外	8
消毒噴霧器	バーゲスエレクトリック ミスター	1
シャーカステン	オリオン 卓上用	3
寝台	(ストレッチャ) マーキスMD 554 外	4
担架	NK-1 スチールパイプ 外	3
滅菌器	オートクレーブトミー 220A	1
聴診器	リットマン2125 L型 外	4
うがい器	SW-5 S+WSP型	1
電子握力計	ヤガミED-100N	4
音叉	五十嵐製 アルミ製	4
車椅子	KAMO KM-8	1
処置台	NK-30	1
高速オーション・アナライ ザー尿自動分析装置	京都第一科学製 HS-7型	1
呼吸機能測定器	AS-500 ミナト医科学	1

品名	規格	数量
蛋白質計	アタゴ製 No.330	1
検眼鏡	EN-29100 米国ウェルチアリ社	1
人口蘇生器	救急用 NKP-1型	1
肥満度計算器	ヤガミ 8336-220	1
皮下脂肪計	ヤガミ NK-60	1
人口呼吸訓練用人形	アイカニューレサッアン	1
実験台	ヤマト科学FFS-120M (R) 外	5
薬品戸棚		7
器械卓子 (ステンレス製)	キャスター付き製	1
保管庫	ヤマト科学SLK-15 外	10
冷蔵庫	ナショナル (G) NR-174TR	5
書庫		3
クリヤーケースキャビネット	プラス MT-318 DA	1
物品棚		2
流し台		3
掃除機	ナショナル MCC-700P 外	2
肺活量計		2
背筋力計	スパート スタンダード型	1
デジタル全自動身長体重計	ヤガミ PHS-S型 09946	1
体重計	MSH-150 外	2
身長計	ヤガミ デジタル式 外	3
視力検査器	ヤガミ 8350-220 ES	3
座高計	ヤガミ デジタル式	3
医療バッグ	G型 合成皮革	5
スクリーン	三脚スタンド式	1
カロリナー	スズケン 栄養指導用	1
自転車	ナショナル B-12R 外	2
脚立	ステッピーKS-09W	1

(参 考)

平成4年度入学生の学生教育研究災害傷害保険加入状況

5. 3. 31 現在

学 部	学 生 数	加 入 者 数	加 入 率
教 育 学 部	343人	270人	78.7%
医 学 部	80	63	78.8
工 学 部	652	506	77.6
農 学 部	251	186	74.1
小 計	1,326	1,025	77.3
医 学 研 究 科	21	3	14.3
工 学 研 究 科	206	159	77.2
農 学 研 究 科	93	38	40.9
連 合 農 学 研 究 科	39	6	15.4
連 合 獣 医 学 研 究 科	14	1	7.1
教 育 専 攻 科	2	1	50.0
特 殊 教 育 特 別 専 攻 科	8	4	50.0
農 業 別 科	1	1	100.0
小 計	384	213	55.5
合 計	1,710	1,238	72.4

平成4年度入学生の学生健康保険互助会加入状況

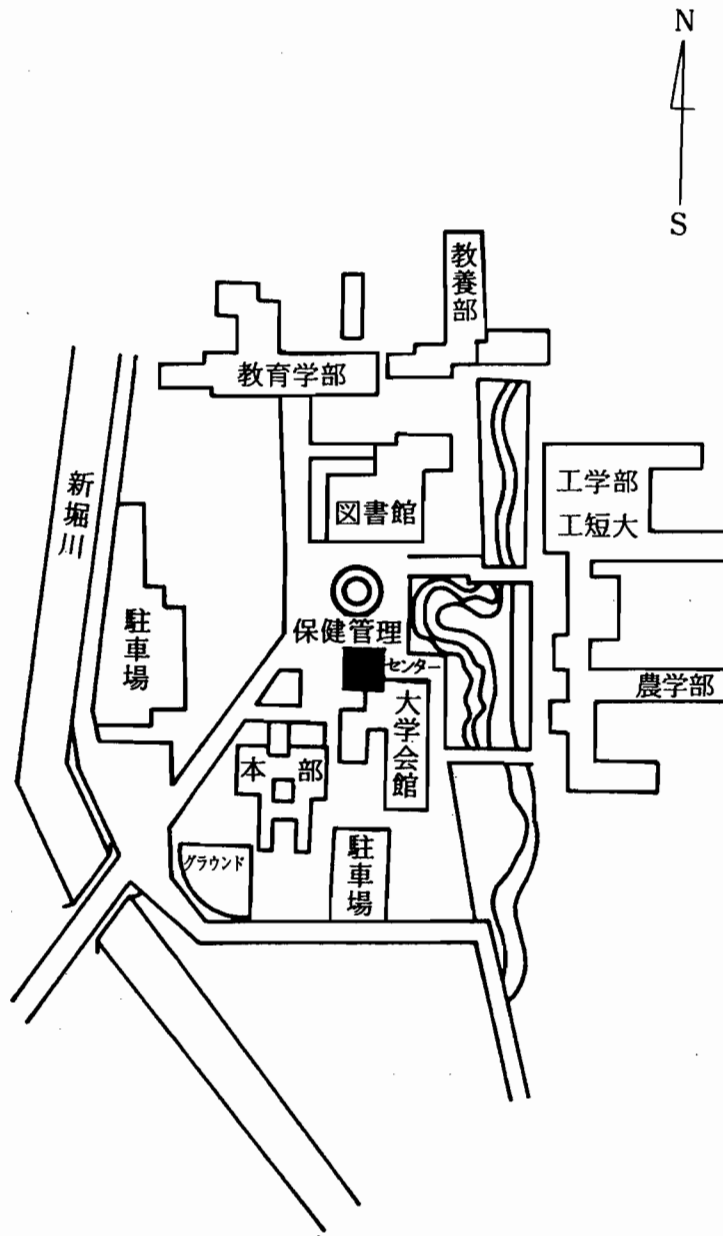
5. 3. 31 現在

学 部	学 生 数	加 入 者 数	加 入 率
教 育 学 部	343人	270人	78.7%
医 学 部	80	61	76.3
工 学 部	652	511	78.4
農 学 部	251	190	75.7
小 計	1,326	1,032	77.8
医 学 研 究 科	21	2	9.5
工 学 研 究 科	206	104	79.6
農 学 研 究 科	93	41	44.1
連 合 農 学 研 究 科	21	3	14.3
連 合 獣 医 学 研 究 科	2	1	50.0
教 育 専 攻 科	2	1	50.0
特 殊 教 育 特 別 専 攻 科	8	4	50.0
農 業 別 科	1	1	100.0
小 計	354	217	61.3
合 計	1,680	1,249	74.3

学生教育研究災害傷害保険適用一覧

事故発生年月日	学 部 科	学年	傷 病 名	事故態様	治 療 期 日 (日)	保険金額
平成4年 6.9	教育学部 体育学科	4	右 膝 内 障	課外活動中 (学校施設内)	<sup>1</sup> 入院130日 固定 35日	170,000円
6.30	工学部 機械工学科	1	右足関節前距腓靭帯損傷	課外活動中 (学校施設内)	<sup>10</sup> 入院3日 固定25日	62,000円
7.22	農学部 生物資源利用学科	4	切 傷 (挫減創)	正 課 中	2 2	30,000円
8.22	教育学部 物理化学科	1	右 手 首 骨 折	課外活動中 (学校施設外)	<sup>8</sup> 固定33日	50,000円
8.25	教育学部 数 学 科	1	右 足 首 脱 臼	課外活動中 (学校施設内)	<sup>6</sup> 入院46日 固定24日	234,000円
8.25	工学部 機械工学科	2	右 肩 部 捻 挫	課外活動中 (学校施設内)	5 1	50,000円
9.30	農学部 生物資源生産学科	3	右外傷性鼓膜穿孔	課外活動中 (学校施設内)	2 4	30,000円
11.5	農学部 獣医学科	3	右小指PIP関節脱臼	学校行事中	4 9	50,000円
12.4	工学部 土木工学科	1	右手小指中節骨骨折	正 課 中	1 4	30,000円
12.18	工学部 電子情報工学科	1	C外傷性歯冠ハセツ	正 課 中	5	6,000円
12.18	工学部 電子情報工学科	1	右 踵 骨 骨 折	正 課 中	<sup>5</sup> 固定42日	50,000円
平成5年 1.7	工学研究科	1	右母指CM関節脱臼	学校行事中	<sup>7</sup> 固定28日	50,000円
3.25	工学研究科	1	右足首靭帯損傷	課外活動中 (学校施設外)	<sup>16</sup> 固定46日	50,000円

保健管理センター位置図



保健管理センター

岐阜市柳戸1番1

TEL <0582> 30-1111

内線 2811・2812

岐阜大学保健管理センター年報 第17号

平成6年3月 発行

編集  
発行 岐阜大学保健管理センター  
岐阜市柳戸1の1

